

木材統制法案特別委員會議事速記録第一號

第七十六回
帝國議會貴族院

昭和十六年二月二十六日(水曜日)午前十時十一分開會

○委員長(伯爵德川宗敬君)

ソレデハ昨日ニ引續キマシテ會議ヲ開キマス

○子爵北條萬八君 衆議院ノ方デ以テ修正ニナリマシタ本案ノ修正事項ニ於キマシテ、ソレノ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(井出正孝君) 衆議院ニ於キマシテ、本法律案ニ對シマシテ加ヘラレマシタル修正ノ點ハ、大キク分ケマシテ二點ニナルノデゴザイマス、其ノ第一點ハ、第十

五條ノ末項ニ「木材事業ヲ監督スル官廳ノ官吏タリシ者ハ其ノ聽ヲ退キタル後五年間日本木材株式會社ノ役員ト爲ルコトヲ得ズ但シ主務大臣ニ於テ特ニ必要アリト認メタルキハ此ノ限ニ在ラズ」ト云フ項ヲ插入

セラレマシタコトデゴザイマス、是へ此ノ種ノ國策會社ニ付キマシテ、最近附加ヘラレマス事柄ニ屬シマスコト存ジマス、左

様ナ意味デ衆議院ニ於キマシテ、之ヲ加ヘル修正ヲ致シマシタ次第アリマス、尙此ノ規定ハ後ニ第三十四條六項ニ於キマシテ、地方木材株式會社ニモ同様ニ準用セラレル

ゴトニナシテ居リマス、ソレカラ修正ノ第二點ハ、第三十四條ノ第五項ト致シマシテ、新タニ「地方木材株式會社ノ社長及副社長ハ株主總會ニ於テ之ヲ選任シ主務大臣ノ認可ヲ受クルモノトシ、其ノ任期ヲ四年ト

スト云フ規定ヲ挿入致サレタコトデゴザイマス、此ノ點ハ原案ニ於キマシテハ、日本

マスル規定デゴザイマスル所ノ第十五條第

一項ヲ、其ノ儘地方木材會社ニモ準用致シタノデアリマス、即チ第十五條ノ一項ニ依

リマスレバ、社長及副社長ハ主務大臣之ヲ命ズルト云フコトニナツテアッタノデゴザイマスガ、衆議院ニ於キマシテハ、地方木材會社ニ對シテハ、本法ニ於キマシテ日本木

材株式會社ノ如クニ其ノ株式配當ニ對シテ保證等ヲ致スト云フヤウナコトモナイ關係上、社長、副社長ノ主務大臣ノ任命ハ稍、行

キ過ギデアルト思フカラ、此ノ點ハ他ノ理事同様ニ株式總會ニ於テ選任致シ、主務大臣ガ認可ヲスレバ足ルモノト、斯様ナ趣旨ニ於キマシテ、只今申述ベマシタ如クニ此ノ點ヲ修正サレタノデアリマス、爾餘ノ點ハ尙此ノ二ツノ規定ノ插入ニ伴ヒマシテ、字句ノ修正ヲ加ヘラレタト云フ、左様ナ關係ニナツテ居ルノデゴザイマス

○男爵北島貴孝君 此ノ勅令規定事項ノ第二條關係ノ第五項ノ所ニ「二ノ處分ニ不服アル者ハ訴願ヲ提起スルコトヲ得ルコト」トアル此ノ訴願ハ何處ニ提起スルノデアリマスカ

○政府委員(井野碩哉君) 主務大臣ニ訴願スルノデアリマス

○男爵北島貴孝君 ソレデハ主務大臣ガ立木ノ所有者ニ對シテ價格ヲ指定シテ、立木ヲ其ノ所在スル地方木材株式會社ニ賣渡ス

ト思フノデアリマス、ソレカラ第三十三條ノ方デスガ、同ジク國策會社トシ、假令大小ベキコトヲ命ズルガ、主務大臣ニ訴願ヲ提起スルト云フコトハ、果シテ訴願者ノ希望ガ容認サレル可能性ガアルデゴザイマセウ

マスル規定デゴザイマスル所ノ第十五條第

一項ヲ、其ノ儘地方木材會社ニモ準用致シタノデアリマス、即チ第十五條ノ一項ニ依

リマスレバ、社長及副社長ハ主務大臣之ヲ命ズルト云フコトニナツテアッタノデゴザイマスガ、衆議院ニ於キマシテハ、地方木材會社ニ對シテモ、日本木材會社ト同様ニ保護

マスガ、衆議院ニ於キマシテハ、地方木材會社ニ對シテハ、本法ニ於キマシテ日本木

材株式會社ノ如クニ其ノ株式配當ニ對シテ保證等ヲ致スト云フコトモナイ關係上、社長、副社長ノ主務大臣ノ任命ハ稍、行

キ過ギデアルト思フカラ、此ノ點ハ他ノ理

事ト同様ニ株式總會ニ於テ選任致シ、主務

大臣ガ認可ヲスレバ足ルモノト、斯様ナ趣

旨ニ於キマシテ、只今申述ベマシタ如クニ此ノ點ヲ修正サレタノデアリマス、爾餘ノ點ハ尙此ノ二ツノ規定ノ插入ニ伴ヒマシテ、字句ノ修正ヲ加ヘラレタト云フ、左様ナ關係ニナツテ居ルノデゴザイマス

○男爵北島貴孝君 此ノ勅令規定事項ノ第二條關係ノ第五項ノ所ニ「二ノ處分ニ不服アル者ハ訴願ヲ提起スルコトヲ得ルコト」トアル此ノ訴願ハ何處ニ提起スルノデアリマスカ

○政府委員(井野碩哉君) 主務大臣ニ訴願スルノデアリマス

○男爵北島貴孝君 ソレデハ主務大臣ガ立木ノ所有者ニ對シテ價格ヲ指定シテ、立木ヲ其ノ所在スル地方木材株式會社ニ賣渡ス

ト思フノデアリマス、ソレカラ第三十三條ノ方デスガ、同ジク國策會社トシ、假令大小ベキコトヲ命ズルガ、主務大臣ニ訴願ヲ提起スルト云フコトハ、果シテ訴願者ノ希望

カ

○政府委員(井野碩哉君) 現在訴願ノ手續ニ於キマシテハ、大體處分ヲ致シマシタ主務大臣ニ訴願スル例ガ多イノデアリマス、是ハ役所内部ノ手續ヲ申シマスト、處分ヲ致

シマスノハ現局デ、現局ガ主トシテスル譯

デアリマスガ、訴願ニナリマスト、又文書課

其ノ他違フ手續デ色々ナ審査ヲ致シマスノ

デ、大體處分ニ對シマシテ公正ナル裁定ガ

爲シ得ルト云フコトデ、現在デハ、訴願官

廳ハ大體サウ云フ風ナ行キ方ニナツテ居リ

マスノデゴザイマス

○柴田兵一郎君 私ハ地方木材會社ニ付テ

御伺ヒ致シタイト思ヒマス、日本木材會社

ニ與ヘラレマシタ特典デアル第二十條第一項竝ニ第三十三條ヲ準用スル必要ガアルト

項竝ニ第三十三條ヲ準用スル必要ガアルト

思フノデアリマスガ、此ノ點ニ付テ御所見

ヲ伺ヒタイト思ヒマス、ト申シマスノハ、

昨日ノ御説明ニ依リマシテ、全國二十二、

三十「ブロック」ガ出來ルコトニナリ、サウス

レバ一會社ノ區域ハ大體數縣ニ瓦ルト思ヒ

マスガ、事業ノ分量等ヲ考慮致シマシテモ、

ノ地方會社ニ對シテ、經營上或場合ニハ採算ヲ度外視シテモヤラナケレバナラナイコトガアルト思フノデアリマス、從ツテ此ノ會社ニ對シテモ、日本木材會社ト同様ニ保護助成スル必要ガアルト思ハレルノデアリマス、此ノ點ニ付テ政府ノ御考ヲ御伺ヒ致シマス

○政府委員(井野碩哉君) 誠ニ御尤モナ御質問デアルノデアリマスガ、我々ノ方デモ地方木材會社ト云フモノガ、今後ドウ云フ風ニ運營セラレテ行クカト云フコトニ付キマシテハ、色々調査モ致シ、又計畫モ致シタノデアリマスガ、大體木材ヲ右カラ左ニ買ツテ賣ルト云フ建前デアリマスカラ、サウニ金ガ一時的ニハ要ラナイト云フ見方多クノ金ガ一時的ニハ要ラナイト云フ見方ヲ致シテ居ルノデアリマス、併シ今御所見ヤウニ社債發行ニ對スル制限ノ撤廢竝ニ配當補給ト云フ問題ハ、是ハ無論シテヤツタ方ガ宜イト思フノデアリマスケレドモ、財務當局ノ方ノ問題トシマシテハ、中央ハ是ハ仕方ガナイガ、餘リ地方ニ澤山出來ルモノニ悉クサウ云フ制度ヲ開クト云フコトニナルト、國家ノ財政上十分ナル監督モ出來ナシ、又限度ト云フモノニ自ラ限リガナクナルカラ、中央ダケニシテ貰ヒタイト云フ話デゴザイマシテ、我々ノ方モソレハ尤モダ、ソレデアルカラ此ノ中央ノ日本木材會社ノ方デ、出來ルダケ地方木材會社ヲ援助スルト云フ行キ方ヲ執ツタ方ガ適當デヤナカラウカト云フ考ヲ持チマシテ、衆議院等ニ於キマシテモ、色々此ノ點ニ付テハ御議

ナル御考慮ヲ御願ヒシテ置ク次第デアリマス、第三、地方「ブロック」制トシテ敷府県ヲ一會社ニ継メラレル際、其ノ會社ノ本店所在地ハ木材ノ生産縣、消費縣、何レニ決定サレルノデアリマスルカ、多分生産縣ニ御決定ノコトト察シテ居リマスルガ、念ノ爲ニ御尋ネ申上ゲマス、第四ニハ、地方木材料會社ガ既存ノ製材業者ヨリ木材ヲ買上ゲラレル時、即チ發註ノ際、手數料ハ幾許ヲ標準トシテ居ラレマス、カ、参考ノ爲ニ承リタイト思ヒマス、第五ニ、地方木材株式會社ト各府縣ノ木材聯合會トノ關係ハ、如何ニナルデアリマセウカ、此ノ統制會社ノ設立ト共ニ、府縣木聯ハ發展的解消ヲスルコトニナルデアリマセウカ、此ノ點ヲ御伺ヒ致シマス、第六ニ、「バルプ」用材ノ集荷配給ハ、現在ハ各府縣ノ木材聯合會或ハ山林會ガ斡旋シテ居ルノガ普通デアリマスルガ、統制會社設立後此ノ關係ハ如何ニナルデアリマセウカ、第七ハ、國有林ノ木材生産機構ハ、從來營林署中心ノ經營デアル、昨年來各營林署管内ニ於テ從來ノ緣故業者ヲ綜合シテ協會或ハ組合、團體組織ノ下ニ生産確保、配給ガ行ハレテ居ルノデアリマス、本法案實施ノ曉、統制會社ト此ノ關係ハ如何ニナルデアリマセウカ、

第八ハ、森林所有者ヲ中心トシテ一貫作業的經營體ヲ目的トシ、既存木材業者ヲ合併整理セシメ、地方木材株式會社ト姉妹會社要ナル計畫ト考ヘテ居リマスルガ、當局ニハ此ノ點ニ付テ組織セラレルコトヲ獎勵サ

レル御意嚮ハアリマセヌカ、第九ハ、昨年未發表ノ木材公定價格ハ、率直ニ申上ゲマスレバ、今尙完璧ナモノトハ申上ゲ難イト

思ヒマス、民間業者ノ衆智ヲ集メテ參考トセラレ、更ニ改定セラル、意嚮ハアリマセスカ、是ト共ニ規格ノ改善整備ヲ希望シテ已マナイ者デアリマス、最後ニ今一度御伺ヒ致シタイコトハ、本法案第二條ノ運用如何ニ依リマシテ、國家百年ノ大計タル林業政策、森林行政ニ及ス影響ハ重大デアリマス、私ハ昨日懇談會ノ際御尋ネ申上ゲ、御當局ノ本法案施行ニ關スル精神ハ大體ニ能ク了解致シマシタガ、全國四百三十二萬ノ森林所有者ハ一大脅威ヲ感ズルコトト思ヒマス、就キマシテ或ハ今後ノ植林ノ上ニ、相當ノ惡影響ヲ及シハセヌカト憂フル者デアリマス、昨日モ柴田委員カラ意見ガアリマシタ如ク、非常立法タル總動員法ニ讓ラレル御考ハアリマセヌカ、若シ夫レ本法案ヲ原案ノ儘ニトノ御意嚮デアリマスレバ、本委員會ニ於テ出來得ルナラバ、大臣ヨリ今一應本法案立案ノ精神ヲ詳細ニ御説明アラムコトヲ希望致ス者デアリマス、且又局長サンカラ所謂立木伐採計畫ノ「アウトライン」、地方移出統制委員會ノ組織ノ内容ニ付テ御説明アラムコトヲ希望致シマス、以上十點ニ付テ御當局ノ御意見ヲ承レバ幸甚ト存ジマス

○政府委員(井野碩哉君) 只今十點ニ亘りマシテノ御質問ニ對シマシテ、私カラ御答へ申上ゲマス、第一點ノ、既設營業者ト日本木材會社竝ニ地方木材會社トノ關係ハド

シタ爲ニ、直チニ失職ヲセシメ、大混亂ヲ生ズルト云フコトハ、是ハモウ努メテ避ケヌカレバナラヌ事柄ト考ヘルノデアリマス、此ノ既設ノ營業者ニ地方木材會社ガ出来マスカ、是ト共ニ規格ノ改善整備ヲ希望シテ已マナイ者デアリマス、最後ニ今一度御伺ヒ致シタイコトハ、本法案第二條ノ運用如何ニ依リマシテ、國家百年ノ大計タル林業政策、森林行政ニ及ス影響ハ重大デアリマス、私ハ昨日モ私カラ御答ヘ申上ゲマシタガ、是ハモウ努メテ避ケヌカレバナラヌ事柄ハ、御承知ノ通リ軍需材、生產力擴充材、或ハ住宅營團ノ材、輸出材ト云フヤウナ、戰時經濟上已ムヲ得ザル需要ノアルモノニ對シテ、今日デハ十分其ノ方面ニ木材ガ流レナイ、他ノ方面ニ多ク流レテ、其ノ方面ニ十分行カヌト云フコトガ、今日戰時經濟遂行上非常ナ支障ヲ來シテ居リマスノデ、其ノ方面ニ配給統制ヲ致シテ流スト云フコトガ、此ノ會社ガ配給統制機關トシテ產レテ參ル所以デアルノデアリマス、併シ配給統制ヲ致シマス以上ハ、木材ノ生產ト云フコトモ附屬セシメテ實行セシメナケレバ、完全ナル機能ヲ發揮致シマセヌノデ、只今御指摘ニナリマシタヤウニ、

三十四條ノ地方木材會社ノ機能ノ一ツシテ、木材ノ生產ト云フコトヲ掲ゲテアルノデアリマスルガ、之ヲ實行致シマスニハ、昨日申上ゲマシタヤウニ地方ニアル製材業者、其ノ設備ヲ或ハ此ノ會社ニ吸收スル、所謂現物出資ノ途モ開キ、或ハ又製材業者ノ企業合同ニ依リマシテ、此ノ會社ノ下請制度ニ依ツテ行クト云フ途モ考ヘラレルノデアリマス、從ツテ只今御意見ノアリマシタ通り、是等ノ業者ヲ圓滿ニ吸收合併スルト云フコトニ付キマシテハ、當局モ出來ルダケ其ノ方針ニ從ツテ參リタイ、御指摘ニナリマシタ第四十七條ノ指定會社トシテ、地方會社ヲ地方木材會社ニ吸收合併スル方法ヲ執ラナイカト云フ御話デアリマスガ、此ノ四十七條デ想像致シテ居リマスル指定會

社ハ、只今御述ニナリマシタ通り、現在出來テ居リマス一千萬圓ノ木材會社ヲ指スノシモ必要ガアレバ地方木材會社ニモ或ハ合併モ出來ルト思フノデアリマスガ、大體ハバナラヌ事柄ハ、御承知ノ通リ軍需材、生産力擴充材、或ハ住宅營團ノ材、輸出材ト云フヤウナ、戰時經濟上已ムヲ得ザル需要ノアルモノニ對シテ、今日デハ十分其ノ方面ニ木材ガ流レナイ、他ノ方面ニ多ク流レテ、其ノ方面ニ十分行カヌト云フコトガ、今日戰時經濟遂行上非常ナ支障ヲ來シテ居リマスノデ、其ノ方面ニ配給統制ヲ致シテ流スト云フコトガ、此ノ會社ガ配給統制機關トシテ產レテ參ル所以デアルノデアリマス、併シ配給統制ヲ致シマス以上ハ、木材ノ生產ト云フコトモ附屬セシメテ實行セシメナケレバ、完全ナル機能ヲ發揮致シマセヌノデ、只今御指摘ニナリマシタヤウニ、

テ居ル譯デハゴザイマセヌノデ、大體計畫ヲ先般來御話シ申上ゲテ居ルノデアリマスル、御意見ノアリマス所モ十分ニ伺ヒマシテ、此ノ地方木材會社ヲ置クト云フコトヲ決メテ居ル譯デハゴザイマセヌノデ、大體計畫ヲ

ト地方木材會社トノ關係ハ、是ハ矢張リ縣木聯ヲ通ジマシテ、或程度地方木材會社トノ連繫ヲ圖ラシテ參リタイ、縣木聯ヲ地方木材會社ガ出來タカラト云ッテ解散セシムルトカ、サウ云フヤウナコトハサセナイ積リデ居リマス、第六點ノ「バルブ」用材ノ集荷トは統制會社トノ關係デアリマスガ、「バルブ」用材ハ現在ハ或ハ縣木聯、或ハ其ノ他ノ機關ヲ通ジマシテ集荷致シテ居リマスルガ、是ハ統制會社ガマダ出來テ居リマセヌ關係上、サウ云フ方面ヲ利用シテ居ッタノデアリマスガ、地方木材會社ガ出來マスレバ、「バルブ」用材、坑木用材ト云フヤウナモノハ、生産力擴充材トシテ、先般來申上ゲテ居リマスル六割ノ範圍内ノモノデアリマスカラ、統制會社ガ扱フコトニナラウト思フノデアリマス、ソレカラ第七點ノ、國有林ノ木材生産機構ト統制會社トノ關係デゴザイマスルガ、國有林ノ木材生産機構トシマシテハ、只今御述ニナリマシタヤウニ營林署中心デ、或ハ緣故者ノ協會ナリ其ノ他ノ協議會等ヲ設ケマシテ、色々ノ仕事ヲヤラシテ居ルノデアリマスガ、統制會社ニ對シマシテモ、無論國有林材ノ拂下ニ付キマシテハ、一括致考ヘテ居リマス、ソレカラ第八點トシテ御尋ノ、地方ニ在リマスル既設ノ色々ノ木材關係業者ヲ中心トシテ何等カノ會社ヲ作りマシテ、先般來申上ゲテ居リマスルヤウニ六割ノ木材ノ取扱ヲセシメテ、他ハ一應現在ノ狀態ノ儘ニ致シテ置ク積リデアリマスガ、更ニソレ等ノ必要ガアリマスレバ、

又色々研究致シタイト考ヘテ居リマスガ、現在ニ於テハ姊妹會社ヲ作ル意思ハマダ持ツテ居ラナイノデゴザイマス、第九點ノ木材ノ公定價格ノ改定ニ付テ、當局ハ其ノ必要ヲ認メナカドウカト云フ御話デアリマスガ、木材ノ公定價格ハ色々各方面ノ御意見モ十分ニ伺ヒマシテ、一應針葉樹ニ付テ制定ヲ致シタノデアリマス、併シ何分非常ナ澤山ノ規格ナリ、品目ニ分レテ居リマスルモノヲ制定致シタノデアリマスルカラ、或ハ不備ノ點モナイトハ申上ゲナインデアリマス、唯現在アノ公定價格ガ出來マシテカラ、木材ノ價格モ安定致シマシテ、從來ノ如ク單ニ九・一八ノ價格ニ依テ抑ヘラレテ、或ハ協定價格其ノ他ノ方法デヤッテ居リマシテモ、非常ニソコニ不安定ガアリマシタノガ、今回ノ公定價格ニ依リマシテ、生產者ニモ需要者ニモ非常ニ安心ヲ與ヘマシテコトハ、確定スルニ付キマシテ、而モ之ヲ用效果ト私共ハ信ジテ居ルノデアリマスガ、其ノ内容ニ付キマシテ尙不備ノ點ガゴザイマスレバ、改定スルニ付キマシテアリマスマス、又規格ノ點ニ付キマシテモ、色々研究ハ致シテ見タイト考ヘテ居ルノデアリマス、最後ノ第二條ノ運用方針ニ付キマシテ、色々森林所有者ノ御立場カラ御心配ハ、致シテ見タイト考ヘテ居ルノデアリマス、最後ノ第二條ノ運用方針ニ付キマシテ、色々森林所有者ノ御立場カラ御心配ハ、是ハ御尤モト思フノデアリマス、是ハ農務大臣ガ亂暴ヲシマスルベ、是ハドンナコトヲサレルカ分ラナイト云フ御心配ハ、

○政府委員(井出正孝君) 只今ノ御尋ノ最後ノ點ノ部分ニ付キマシテ、第二條ノ發動令ヲ以テ其ノ內容ヲ御説明申上ゲマシタ通り、成ルベク傳家ノ寶刀トシテ之ヲ取ッテ置キタイ、無暗ニ是ハ抜ク積リハナイノデアリマス、併シ今日戰時經濟ヲ運行致シマスガ、木材ノ需要ノ關係カラ、ドウシシテモ足リナイ、マスガ、木材ノ公定價格ハ色々各方面ノ御意見モ十分ニ付キマシテ、一應針葉樹ニ付テ、常ナ澤山ノ規格ナリ、品目ニ分レテ居リマスルモノヲ制定致シタノデアリマスルカラ、或ハ不備ノ點モナイトハ申上ゲナインデアリマス、唯現在アノ公定價格ガ出來マシテカラ、木材ノ價格モ安定致シマシテ、從來ノ如ク單ニ九・一八ノ價格ニ依テ抑ヘラレテ、或ハ協定價格其ノ他ノ方法デヤッテ居リマシテモ、非常ニソコニ不安定ガアリマシタノガ、今回ノ公定價格ニ依リマシテ、生產者ニモ需要者ニモ非常ニ安心ヲ與ヘマシテコトハ、確定スルニ付キマシテ、而モ之ヲ用效果ト私共ハ信ジテ居ルノデアリマスガ、其ノ内容ニ付キマシテ尙不備ノ點ガゴザイマスレバ、改定スルニ付キマシテアリマスマス、又規格ノ點ニ付キマシテモ、色々研究ハ御承知ノ如ク議會ノ協賛ヲ經ナイデ、敕手段ニ依リマシテ法律ニ之ヲ掲ゲマシテ、而モ之ヲ用效果ト私共ハ信ジテ居ルノデアリマスガ、其ノ内容ニ付キマシテ尙不備ノ點ガゴザイマスレバ、改定スルニ付キマシテアリマスマス、最後ノ第二條ノ運用方針ニ付キマシテ、色々森林所有者ノ御立場カラ御心配ハ、致シテ見タイト考ヘテ居ルノデアリマス、最後ノ第二條ノ運用方針ニ付キマシテ、色々森林所有者ノ御立場カラ御心配ハ、是ハ御尤モト思フノデアリマス、是ハ農務大臣ガ亂暴ヲシマスルベ、是ハドンナコトヲサレルカ分ラナイト云フ御心配ハ、是ハ御尤モト思フノデアリマス、是ハ農林大臣カラ或ハ申上ゲルノガ適當カト思フノデアリマスガ、私農林大臣ニ代リマシテ、此ノ二條ノ運用ニ付キマシテハ、昨日大令ヲ以テ其ノ内容ヲ御説明申上ゲマシタ

通り、成ルベク傳家ノ寶刀トシテ之ヲ取ッテ置キタイ、無暗ニ是ハ抜ク積リハナイノデアリマス、併シ今日戰時經濟ヲ運行致シマスガ、木材ノ需要ノ關係カラ、ドウシシテモ足リナイ、マスガ、木材ノ公定價格ハ色々各方面ノ御意見モ十分ニ付キマシテ、一應針葉樹ニ付テ、常ナ澤山ノ規格ナリ、品目ニ分レテ居リマスルモノヲ制定致シタノデアリマスルカラ、或ハ不備ノ點モナイトハ申上ゲナインデアリマス、唯現在アノ公定價格ガ出來マシテカラ、木材ノ價格モ安定致シマシテ、從來ノ如ク單ニ九・一八ノ價格ニ依テ抑ヘラレテ、或ハ協定價格其ノ他ノ方法デヤッテ居リマシテモ、非常ニソコニ不安定ガアリマシタノガ、今回ノ公定價格ニ依リマシテ、生產者ニモ需要者ニモ非常ニ安心ヲ與ヘマシテコトハ、確定スルニ付キマシテ、而モ之ヲ用效果ト私共ハ信ジテ居ルノデアリマスガ、其ノ内容ニ付キマシテ尙不備ノ點ガゴザイマスレバ、改定スルニ付キマシテアリマスマス、又規格ノ點ニ付キマシテモ、色々研究ハ御承知ノ如ク議會ノ協賛ヲ經ナイデ、敕手段ニ依リマシテ法律ニ之ヲ掲ゲマシテ、而モ之ヲ用效果ト私共ハ信ジテ居ルノデアリマスガ、其ノ内容ニ付キマシテ尙不備ノ點ガゴザイマスレバ、改定スルニ付キマシテアリマスマス、最後ノ第二條ノ運用方針ニ付キマシテ、色々森林所有者ノ御立場カラ御心配ハ、致シテ見タイト考ヘテ居ルノデアリマス、最後ノ第二條ノ運用方針ニ付キマシテ、色々森林所有者ノ御立場カラ御心配ハ、是ハ御尤モト思フノデアリマス、是ハ農務大臣ガ亂暴ヲシマスルベ、是ハドンナコトヲサレルカ分ラナイト云フ御心配ハ、是ハ御尤モト思フノデアリマス、是ハ農林大臣カラ或ハ申上ゲルノガ適當カト思フノデアリマスガ、私農林大臣ニ代リマシテ、此ノ二條ノ運用ニ付キマシテハ、昨日大令ヲ以テ其ノ内容ヲ御説明申上ゲマシタ

シメルト云フヤウナ意味ノモノヲ立テサセ
ル積リデ居リマス、是等ノコトヲ決定致ス
ニ付キマシテハ、各府縣毎ニ用材統制委員
會ト假ニ名ヅケテ居リマスガ、委員會ヲ設
ケマシテ、之ニ其ノ地ノ森林關係廳ノ者及
其ノ地方ニ於キマス森林及木材ニ關シマス
民間ノ有識者ヲ、相當多數ニ此ノ委員ニ參
加ヲ願ヒマシテ、之ヲ審査ヲ願ツテ府縣計畫
ヲ定メル、斯様ナコトヲ大體ノ骨子トシテ
今考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○子爵北條雋八君 ソレニ關聯シマシテ伺
ヒタインデスガ、サウシマスト假ノ施業案ト
○政府委員(井出正孝君) 地方長官ガ最後
ニハ之ヲ決メルト云フ形ヲ取ッタラ如何カ、
斯様ニ考ヘテ居リマス

○子爵北條雋八君 民有林ノ施業案ハ、今
ノハ假施業案デゴザイマスガ、本當ノ施業案
デアリマシテモ、地方長官限リノ施業案ナ
ノハデアリマス、ドウモ生産確保ニ囚ハレ過
ぎマシテ、特ニ斯ウ云フ出材量ノ少イヤウ
ナ場合ニハ、施業案ヲ變更スルト云フコト
ノ點ニ於テハ同様ニ、地方廳限リデ變更サ
レ易イト云フ心配ガアルノデアリマスガ、
施業案ト云フモノハ勝手ニ變ヘラレナイモ
ノデアリマシテ、此ノ際特ニ過伐ヲ防グ上
カラ、施業案ダケハ北海道ノ施業案ニ於テ
モ、農林大臣ガ認可ヲサレルト云フヤウナ
形式ヲ執ラレタラ宜クハナイカト思フノデ
アリマス、林政機構ノ統一ガナカノムヅ
カシイヤウデアリマスカラ、セメテ施業案
ダケハサウ云フヤウナ形式ヲ執ラレル方ガ、

國家百年ノ計ヲ決メル上ニ非常ニ宜クハナ
シカト思ヒマス、ソレニ對シマシテ政府ノ
御考ヲ伺ヒタイト思ヒマス、ソレガ第一點
デアリマス、尙今ノ米原君ノ御質問ニ關聯
シマシテ、此ノ製材事業ヲ地方會社デヤラ
レルヤウデアリマス、此ノ目論見書ヲ拜見
シマスト、製材費其ノ他此ノ經費ガ九百三
十五萬一千圓ト云フ風ニ出テ居リマスガ、
此ノ經費カラ推算シマスト、相當製材石
モ多イヤウニ思ハレマス、百石當リガ二百
圓程度トシマスト、四百六十七萬石ト云フ
ヤウナ數量デアリマスガ、是ダケヲヤラレ
マスト、現在ノ民間ノ製材數量ニ比べテド
ノ位ノ割合ニナルノデアリマスルカ、ソレヲ
伺ヒタイト思ヒマス、ソレカラ此ノ中間配
給會社ト申シマスカ、問屋、仲買ト云フヤ
ウナ商賣ラシテ居リマシタ者ハ、今度此ノ
會社ガ出來マスト、實際自分ガ仕事ヲシテ
居ナイ者デアリマスガ、ソレ等ノ者ガ失業
シハシナイカト云フ心配ガアルノデアリマ
スガ、ソレ等ハドウ云フ所ニ御使ヒニナリ
マスカ、吸收サレマスカ、其ノ點ノ伺ヒタ
イト思ヒマス、尙所謂特殊材六十「パーセ
ント」ハ此ノ會社ガ扱ハレテ、ソレ以外ノ
一般材ト申ジマスカ、四十「パーセント」ハ
不徹底デハナイカ、斯ウ云フ御尋ノヤウニ
了承致シマスガ、之モ全國ノ施業案ヲ、全
部農林大臣ガ見ルト云フコトニナリマスル
ト、大變ナコトニナルノデヤナカラウカト
思フノデアリマス、先づ大體現在ニ於キマ
シテモ、民有林ニ付キマシテハ殆ドマア施
業案ガナイノガ實情デゴザイマシテ、昨日
モ申上げマシタヤウニ、森林法改正以來、
施業案編成ニナリマシタノガ僅ニ三三「パ
ーセント」程度デアリマシテ、マア殆ド施業案
ガナノデアリマスルカラ、是カラ得テ立
テ、參リマスノニ、一旦農林大臣ガ最終ノ
決定ヲ與ヘルト云フコトニナリマスト、非

國家百年ノ計ヲ決メル上ニ非常ニ宜クハナ
シカト思ヒマス、尙今ノ米原君ノ御質問ニ關聯
シマシテ、此ノ製材事業ヲ地方會社デヤラ
レルヤウデアリマス、此ノ目論見書ヲ拜見
シマスト、製材費其ノ他此ノ經費ガ九百三
十五萬一千圓ト云フ風ニ出テ居リマスガ、
此ノ經費カラ推算シマスト、相當製材石
モ多イヤウニ思ハレマス、百石當リガ二百
圓程度トシマスト、四百六十七萬石ト云フ
ヤウナ數量デアリマスガ、是ダケヲヤラレ
マスト、現在ノ民間ノ製材數量ニ比べテド
ノ位ノ割合ニナルノデアリマスルカ、ソレヲ
伺ヒタイト思ヒマス、ソレカラ此ノ中間配
給會社ト申シマスカ、問屋、仲買ト云フヤ
ウナ商賣ラシテ居リマシタ者ハ、今度此ノ
會社ガ出來マスト、實際自分ガ仕事ヲシテ
居ナイ者デアリマスガ、ソレ等ノ者ガ失業
シハシナイカト云フ心配ガアルノデアリマ
スガ、ソレ等ハドウ云フ所ニ御使ヒニナリ
マスカ、吸收サレマスカ、其ノ點ノ伺ヒタ
イト思ヒマス、尙所謂特殊材六十「パーセ
ント」ハ此ノ會社ガ扱ハレテ、ソレ以外ノ
一般材ト申ジマスカ、四十「パーセント」ハ
不徹底デハナイカ、斯ウ云フ御尋ノヤウニ
了承致シマスガ、之モ全國ノ施業案ヲ、全
部農林大臣ガ見ルト云フコトニナリマスル
ト、大變ナコトニナルノデヤナカラウカト
思フノデアリマス、先づ大體現在ニ於キマ
シテモ、民有林ニ付キマシテハ殆ドマア施
業案ガナイノガ實情デゴザイマシテ、昨日
モ申上げマシタヤウニ、森林法改正以來、
施業案編成ニナリマシタノガ僅ニ三三「パ
ーセント」程度デアリマシテ、マア殆ド施業案
ガナノデアリマスルカラ、是カラ得テ立
テ、參リマスノニ、一旦農林大臣ガ最終ノ
決定ヲ與ヘルト云フコトニナリマスト、非

シ、所謂寄合世帶デアリマス爲ニ、能率モ
舉ラナシ、又色々運動ナドモ入ッテ参り
マシテ、自然下諸ガ多クナル、ソレデ下請
ガ多クナルト云フコトハ、結局貸出ガ放漫
ニナルト云フ譯デ、貸倒レガ多クテ、概シ
テ成績ガ舉ラナイノデヤナイカト思フノデ
アリマスガ、之ニ付テハ人的ノ機構ト云フ
コトガ最モ大切ダト思ハレマス、其ノ人的
機構ヲ整備サレル上ニ、良イ人ハナカノ
來マセヌシ、隨分御困リデヤナイカト、將
來ヲ心配スルノデアリマスガ、其ノ點ニ付テ
ノ御見込ガ十分アルカドウカト云フ點モ、
此ノ際伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(井野碩哉君) 只今北條子爵カ
ラノ御質問ハ、大體五ツ程ゴザイマスガ、
其ノ第一點ノ、民有林ニ對スル施業案編成
ノ最終決定權ヲ、地方長官ニ與ヘテ置クヨ
リハ、寧ロ農林大臣ガ持ツタ方ガ宜イノデハ
ナイカ、殊ニ北海道ノ如ク、最近森林法ヲ
北海道へ施行致シマシテ、林政統一ノ第一
著手ノ形ヲ取ッタノデアリマスガ、併シ施業
案ノ認定ヲ北海道長官ニ委シテ置クノデハ、
不徹底デハナイカ、斯ウ云フ御尋ノヤウニ
了承致シマスガ、之モ全國ノ施業案ヲ、全
部農林大臣ガ見ルト云フコトニナリマスル
ト、大變ナコトニナルノデヤナカラウカト
思フノデアリマス、先づ大體現在ニ於キマ
シテモ、民有林ニ付キマシテハ殆ドマア施
業案ガナイノガ實情デゴザイマシテ、昨日
モ申上げマシタヤウニ、森林法改正以來、
施業案編成ニナリマシタノガ僅ニ三三「パ
ーセント」程度デアリマシテ、マア殆ド施業案
ガナノデアリマスルカラ、是カラ得テ立
テ、參リマスノニ、一旦農林大臣ガ最終ノ
決定ヲ與ヘルト云フコトニナリマスト、非

シ、所謂寄合世帶デアリマス爲ニ、能率モ
舉ラナシ、又色々運動ナドモ入ッテ参り
マシテ、自然下諸ガ多クナル、ソレデ下請
ガ多クナルト云フコトハ、結局貸出ガ放漫
ニナルト云フ譯デ、貸倒レガ多クテ、概シ
テ成績ガ舉ラナイノデヤナイカト思フノデ
アリマスガ、之ニ付テハ人的ノ機構ト云フ
コトガ最モ大切ダト思ハレマス、其ノ人的
機構ヲ整備サレル上ニ、良イ人ハナカノ
來マセヌシ、隨分御困リデヤナイカト、將
來ヲ心配スルノデアリマスガ、其ノ點ニ付テ
ノ御見込ガ十分アルカドウカト云フ點モ、
此ノ際伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(井野碩哉君) 只今北條子爵カ
ラノ御質問ハ、大體五ツ程ゴザイマスガ、
其ノ第一點ノ、民有林ニ對スル施業案編成
ノ最終決定權ヲ、地方長官ニ與ヘテ置クヨ
リハ、寧ロ農林大臣ガ持ツタ方ガ宜イノデハ
ナイカ、殊ニ北海道ノ如ク、最近森林法ヲ
北海道へ施行致シマシテ、林政統一ノ第一
著手ノ形ヲ取ッタノデアリマスガ、併シ施業
案ノ認定ヲ北海道長官ニ委シテ置クノデハ、
不徹底デハナイカ、斯ウ云フ御尋ノヤウニ
了承致シマスガ、之モ全國ノ施業案ヲ、全
部農林大臣ガ見ルト云フコトニナリマスル
ト、大變ナコトニナルノデヤナカラウカト
思フノデアリマス、先づ大體現在ニ於キマ
シテモ、民有林ニ付キマシテハ殆ドマア施
業案ガナイノガ實情デゴザイマシテ、昨日
モ申上げマシタヤウニ、森林法改正以來、
施業案編成ニナリマシタノガ僅ニ三三「パ
ーセント」程度デアリマシテ、マア殆ド施業案
ガナノデアリマスルカラ、是カラ得テ立
テ、參リマスノニ、一旦農林大臣ガ最終ノ
決定ヲ與ヘルト云フコトニナリマスト、非

シ、所謂寄合世帶デアリマス爲ニ、能率モ
舉ラナシ、又色々運動ナドモ入ッテ参り
マシテ、自然下諸ガ多クナル、ソレデ下請
ガ多クナルト云フコトハ、結局貸出ガ放漫
ニナルト云フ譯デ、貸倒レガ多クテ、概シ
テ成績ガ舉ラナイノデヤナイカト思フノデ
アリマスガ、之ニ付テハ人的ノ機構ト云フ
コトガ最モ大切ダト思ハレマス、其ノ人的
機構ヲ整備サレル上ニ、良イ人ハナカノ
來マセヌシ、隨分御困リデヤナイカト、將
來ヲ心配スルノデアリマスガ、其ノ點ニ付テ
ノ御見込ガ十分アルカドウカト云フ點モ、
此ノ際伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(井野碩哉君) 只今北條子爵カ
ラノ御質問ハ、大體五ツ程ゴザイマスガ、
其ノ第一點ノ、民有林ニ對スル施業案編成
ノ最終決定權ヲ、地方長官ニ與ヘテ置クヨ
リハ、寧ロ農林大臣ガ持ツタ方ガ宜イノデハ
ナイカ、殊ニ北海道ノ如ク、最近森林法ヲ
北海道へ施行致シマシテ、林政統一ノ第一
著手ノ形ヲ取ッタノデアリマスガ、併シ施業
案ノ認定ヲ北海道長官ニ委シテ置クノデハ、
不徹底デハナイカ、斯ウ云フ御尋ノヤウニ
了承致シマスガ、之モ全國ノ施業案ヲ、全
部農林大臣ガ見ルト云フコトニナリマスル
ト、大變ナコトニナルノデヤナカラウカト
思フノデアリマス、先づ大體現在ニ於キマ
シテモ、民有林ニ付キマシテハ殆ドマア施
業案ガナイノガ實情デゴザイマシテ、昨日
モ申上げマシタヤウニ、森林法改正以來、
施業案編成ニナリマシタノガ僅ニ三三「パ
ーセント」程度デアリマシテ、マア殆ド施業案
ガナノデアリマスルカラ、是カラ得テ立
テ、參リマスノニ、一旦農林大臣ガ最終ノ
決定ヲ與ヘルト云フコトニナリマスト、非

ソレヲ地方的ニ見テ、ドウ云フ比率デ六十「パー セント」四十「パー セント」ヲ分ケルカト、斯ウ云フ御尋デアリマスガ、是ハ地方ニ其ノ地方デ、木材ニ付テ六十「パー セント」四十「パー セント」ト云フ風ニ分ケル譯デハナカラウト思フノデアリマス、特殊材ノ非常ニ多イ地方デアリマスレバ、或ハ其ノ「パー セント」ガ非常ニ違テ來ルト思ヒマス、全體ヲ通ジマシテ先般來申上ダマシタヤウニ、軍用材、生産力擴充材、輸出材、住宅營團ノ資材、サウ云フモノガ全體的ニ見テ六十「パー セント」デアルト云フコトヲ申上ゲテ居ルノデアリマスカラ、ソレニ必要ナル素材ノ多ク出マス地方ニ於キマシテハ其ノ率ガ多クナル、自由ナモノハ少クナル、併シ又逆ニソレガサウ云ッタヤウナ種類ノ素材ノ少イ所デハ、一般材ノ取扱數量ガ多クナル、斯ウ云フコトニナルト思フノデアリマス、デアリマスカラ地方毎ニ四十「パー セント」六十「パー セント」ト、ソレヲ云フ風ニ分ケテ行クト云フ行キ方シテハ下請ガ多クナリ、貸出ガ放漫ニナデアリマス、第五點ノ、國策會社ノ通弊トシテ、能率ガ低下シテ來ル、結局八人的機構ノ完備ニ依ラナケレバ機能ガ十分發揮出來ナイト云フコトハ、是ハ誠ニ御議論ノ通りデアリマス、私共モ色々ノ國策會社ヲ今監督モ致シ、指導モ致シテ居リマスガ、結局ハ人デアルト云フコトハ私共モ感ズルノデナイト云フコトハ、是ハ誠ニ御議論ノ通りモハ自然ニ發揮モ出來テ参リマスルシ、十分國家目的ニモ副フノデアリマスルカラ、人ハ出來ルダケ良イ人ヲ私共ハ選ビタイ、而モ業者ノ間カラ成ルベク有能ノ人材ヲ拔

擢致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、木材會社ニ付キマシテモ、今般一千萬圓ノ會社ヲ取敢ズ設立致シマシタガ、其ノ人の構成ヲ御覽願ヒマスト、如何ニ我々ガ苦心シタカト云フコトガ能ク御分リ願ヘルト思フノヒマスガ、民間カラ其ノ道ノ大家ヲ引張ツテ参リマシテ專務ニ致シテ居リマスシ、是等モ其ノ人ヲ出シマシタ會社トシマシテハ、非常ニ痛イノデアリマスケレドモ、兎モ角國策ノ線ニ副フ爲ニサウ云ッタヤウナ方ヲ出シテ戴イテ居リマス、其ノ他ノ點ニ於キマシテモ、出來ルダケ公平ニ適材適所ノ意味ニ於テ、人材ノ拔擢ヲ致シテ居ルノデアリマシテ、國策會社ニ對スル御非難ガ極メテ多イ今日ニ於キマシテハ、此ノ人的構成ノ銳衡ト云フ問題ハ、當局ト致シマシテモシマンテ、其ノ地方々々ノ有爲ノ人材ヲ拔擢シ、更ニ必要ガアレバ中央カラモ適當ナル人ヲ出シマシテ、其ノ運營ヲ全カラシメムト考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○男爵北條篤八君 只今詳シク承リマシテ、私ノ疑問モ解ケマシタヤウデアリマス、此ノ製材ノコトデゴザイマスガ、是ハ全部販握デアルト云フ御話デアリマスルガ、私ハ製材ト云フモノハナカ〜細カイ仕事デアリマシテ、是ハモウ餘り人ヲ多クスルウチ監督モ致シ、指導モ致シテ居リマスガ、結局ハ人デアルト云フコトハ私共モ感ズルノデナイト云フコトハ、是ハ誠ニ御議論ノ通りノ爲ニハ宜イノデヤナイカト云フヤウニ思フノデアリマス、此ノ貨挽ニ致シマシテモ、大體ドノ位ノ割合デ此ノ木材會社ガ木材ヲ吸收サレルノデアリマスカ、其ノ割合ヲチ

ヨット知リタイ

ニ見込ンデ居リマス、ソレ以外ノ部分ハ、

「パー セント」四十「パー セント」ヲ分ケルカト、斯ウ云フ御尋デアリマスガ、此ノ點ニ

カト云フコトガ能ク御分リ願ヘルト思フノヒマスガ、民間カラ其ノ道ノ大家ヲ引張ツ

テ参リマシテ專務ニ致シテ居リマスシ、是等モ其ノ人ヲ出シマシタ會社トシマシテハ、

非常ニ痛イノデアリマスケレドモ、兎モ角國策ノ線ニ副フ爲ニサウ云ッタヤウナ方ヲ出シテ戴イテ居リマス、其ノ他ノ點ニ於キマシテモ、出來ルダケ公平ニ適材適所ノ意

味ニ於テ、人材ノ拔擢ヲ致シテ居ルノデアリマシテ、國策會社ニ對スル御非難ガ極メテ多イ今日ニ於キマシテハ、此ノ人的構成ノ銳衡ト云フ問題ハ、當局ト致シマシテモ

シマンテ、其ノ地方々々ノ有爲ノ人材ヲ拔擢シ、更ニ必要ガアレバ中央カラモ適當ナル人ヲ出シマシテ、其ノ運營ヲ全カラシメムト考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○子爵北條篤八君 分リマシタ、尙一點同

ヒタインデス、此ノ参考資料、其ノ他昨日付キマシテハ、此ノ事業目論見書ニゴザイ

マスルノハ、一種ノ地方木材會社ノ平均的

等モ其ノ人ヲ出シマシタ會社トシマシテハ、

非常ニ痛イノデアリマスケレドモ、兎モ角國策ノ線ニ副フ爲ニサウ云ッタヤウナ方ヲ出シテ戴イテ居リマス、其ノ他ノ點ニ於キマシテモ、出來ルダケ公平ニ適材適所ノ意

味ニ於テ、人材ノ拔擢ヲ致シテ居ルノデアリマシテ、國策會社ニ對スル御非難ガ極メテ多イ今日ニ於キマシテハ、此ノ人的構成ノ銳衡ト云フ問題ハ、當局ト致シマシテモ

シマンテ、其ノ地方々々ノ有爲ノ人材ヲ拔擢シ、更ニ必要ガアレバ中央カラモ適當ナル人ヲ出シマシテ、其ノ運營ヲ全カラシメムト考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○男爵北條篤八君 只今詳シク承リマシテ、私ノ疑問モ解ケマシタヤウデアリマス、此ノ製材ノコトデゴザイマスガ、是ハ全部販

握デアルト云フ御話デアリマスルガ、私ハ製材ト云フモノハナカ〜細カイ仕事デアリマシテ、是ハモウ餘り人ヲ多クスルウチ監督モ致シテ居リマス、但シ其ノ中ニハ同じ製材デ

テ是等ノ製材ノ分量ハ、此ノ地方木材會社ガ取扱ヒマスル素材、詰リ丸太ノ總數量ノ大體五十五「パー セント」程度ニ當ル見當ニ

ナシテ居リマス、但シ其ノ中ニハ同じ製材デアリマシテモ、枕木ナドニナリマスルモノハ、半製品的ナ製材モアル譯デアリマスガ、

は、半製品的ナ製材モアル譯デアリマスガ、ソレデ此ノ民有林ノ伐採モ、是カラ必要ニ迫ラレテ盛ニ行ハレルノデアリマス、而モ昨今非常ニ過伐ニ陥

テ、山ガ荒レテ居ルト云フ聲ヲ屢々聞クノデアリマシテ、我々ハ此ノ非常ニカリデナ

シニ、次期ノ非常時ニ備ヘテ、萬全ノ策ヲ講ジナケレバナラヌト云フ感ヲ非常ニ深ク

地ニ對シテ進ニ造林ヲスルト云フ風ニ、

アリマシテ、我々ハ此ノ非常ニカリデナ

シニ、次期ノ非常時ニ備ヘテ、萬全ノ策ヲ講ジナケレバナラヌト云フ感ヲ非常ニ深ク

地ニ對シテ進ニ造林ヲスルト云フ風ニ、

ノ施行ニ當リマシテ、或ハ地方ノ主任官ヲ集メ能ク法ノ精神ヲ傳ヘ、又必要ガアリマスレバ通牒等ニ依リマシテ十分ニ森林當考ヘテ居リマス、ソレカラ第三ノ御尋ノ第二條ニ依ル命令ノ場合ニ價格ヲ指定致シマスル、其ノ指定ノ算式ニ付キマシテハ、山林局長カラ申上ダルコトニ致シマス。

○政府委員(井出正孝君) 此ノ點ニ付キマシテハ專門ノ係官ヲ帶同シテ參ツテ居リマスルノデゴザイマスルガ説明員トシテ其ノ者カラ説明ヲ申上ダゲタイト思ヒマス、御許ヲ願ヒタイト思ヒマス。

○委員長(伯爵德川宗敬君) 御諮詢致シマス、説明員ノ説明ヲ聽取スルコトニ御異議ゴザイマセヌカ

○政府委員(井出正孝君) 只今御配リ申上

得マンシタノハ國有林ニ於ケル立木價格評定公式デゴザイマスルガ、之ニ付キマシテ更ニ詳細ノ點ハ説明員カラ御説明ヲ申上ダルコトニ致シマス、私共ハ此ノ第二條ノ立木價格ヲ算定公式ナドアリマス、先ツ木賣渡命令ヲ致シマス際ノ價格ノ指定ニ當リマシテハ、主務大臣ハ斯様ナ大體立木ノ評定公式ヲ基礎ト致シマシテ、具體的ニ其ノ場所々々ノ立木ノ妥當ナル價格評定ヲ致シテ参リタイ積リデ居リマス、是ハ國有林ニ於キマシテ立木ヲ賣リマス場合及立木ヲ官行研伐致シマシテ、製品トシテ賣リマス場合ニ於キマスル、其ノ立木ノ原價ヲ計算致シマス際ニ用ヒマスル評定ノ公式デゴザイマシテ、現在此ノ種類ノ立木價格ヲ評定致シマスル方法ト致シマシテハ、恐らく最モ合理的ニ各種ノ因子ヲ採入レテ出來テ居ル仕組ノ一つ考ヘルノデアリマス、唯是

ハ國有林ノ立木評價ヲ中心ニ致シテ居リマスルガ故ニ、此ノ中ニ掲グラレテアリマス、因子ニ對スル具體的ノ數値ヲドウ決定スルト云フコトハ國有林經營ノ見地ニ非ズシテ、此ノ場合ニ於キマシテハ民有林ノ立木ヲ出来ルダケ分厚ク保護シテ評定スル意味ニ於キマシテ、更ニ是等ノ因子ニ付テノ實數値ヲ決定シテ行ク必要ガアルト、斯様ニ考ヘテ居ル次第ニアリマス、評定ノ考ヘ方ナリ様式トシマシテハ、斯様ナ方法ヲ執ッテ參ソレヲ基礎ニシテ承リタイト、斯様ニ考ヘテ居リマス。

○説明員(大西光之助君) ソレデハ御許ヲ得マンシタノデ、私カラ御説明申上ダマス、只今政府委員カラ申上ダゲマシタヤウニ、御手許ニ差上ダゲマシタノ算定公式ナノデアリマス、先ツ立木價格ノ算定公式ナノデアリマス、此ノ公式ノ各因子ニ付テ申上ダゲマスト「エツクス」ハ求メヨウト致シマス立木ノ單價デゴザイマシテ、用材規格規程ノ單位デ申シ合、即チ造材ノ歩留デゴザイマシテ、普通針葉樹ナドデ例ヲ申シマスト、七〇「バーセント」内外、潤葉樹デハ五〇カラ六〇「パーセント」見當ニ見積ル場合ガ多イヤウニ考ヘテ居ルノデゴザイマス、「エイ」ハ原木、即チ丸太ノ市場價格デゴザイマシテ、此ノセント内、

普通國有林ナドデハ四厘カラ五厘見當ニ目安ヲ置イテ居ルヤウデアリマス、「アール」ハ企業利益率デアリマシテ、從來國有林デ倒ナ山ニナリマスト資金ノ回収ニ一年以上ヲ要スルヤウナ場合モアルノデアリマス、此ノ場合ニ於キマシテハ、ソレ云フコトガ出來マス、ナラバ一番宜イコトニハ相違ナイノデゴザイマスガ、一方御承知ノヤウニ個々ノ森林ノ存在シテ居リマス實際ノ狀態ニ付キマシテ、之ヲ相對的ニ或ハ又全國的大立場カラ見テ見マスト、集散消費市場トノ距離、ソレカラ市場ニ至ル迄ノ交通ノ便否トカ、或ハ立木ノ種類、生育ノ狀況、其ノ他ノ色々ナ事情が非常ニ相異ダテ居リマス關係上、假ニ立木ノ價格ヲ斯ウ云フ風ナ原價計算一本デ決メテ行クト云フコトニナリマスト、例ヘテ申シマスト、同一ノ市場ヘ同ジ樹種ノ同ジ林手許ニ差上ダゲマシタノ價格デ入ッテ來ルト云此ノ公式ノ各因子ニ付テ申上ダゲマスト「エツクス」ハ求メヨウト致シマス立木ノ單價デゴザイマシテ、用材規格規程ノ單位デ申シ合、即チ造材ノ歩留デゴザイマシテ、普通針葉樹ナドデ例ヲ申シマスト、七〇「バーセント」内外、潤葉樹デハ五〇カラ六〇「パーセント」見當ニ見積ル場合ガ多イヤウニ考ヘテ居ルノデゴザイマス、「エイ」ハ原木、即チ丸太ノ市場價格デゴザイマシテ、此ノセント内、

マシテ計算サレマシタ結果ニ合フヤウナ價格デアルコトガ一番一面カラ申シマシテ望ス、御承知ノヤウニ簡單ナ山デアリマスト、此ノ場合ニ於キマシテハ民有林ノ立木ヲ出来ルダケ分厚ク保護シテ評定スル意味ニ於キマシテ、更ニ是等ノ因子ニ付テノ實數値ヲ決定シテ行ク必要ガアルト、斯様ニ考ヘテ居ル次第ニアリマス、評定ノ考ヘ方ナリ様式トシマシテハ、斯様ナ方法ヲ執ッテ參ソレヲ基礎ニシテ承リタイト、斯様ニ考ヘテ居リマス。

○説明員(大西光之助君) ソレデハ御許ヲ得マンシタノデ、私カラ御説明申上ダマス、只今政府委員カラ申上ダゲマシタヤウニ、御手許ニ差上ダゲマシタノ算定公式ナノデアリマス、先ツ立木價格ノ算定公式ナノデアリマス、此ノ公式ノ各因子ニ付テ申上ダゲマスト「エツクス」ハ求メヨウト致シマス立木ノ單價デゴザイマシテ、用材規格規程ノ單位デ申シ合、即チ造材ノ歩留デゴザイマシテ、普通針葉樹ナドデ例ヲ申シマスト、七〇「バーセント」内外、潤葉樹デハ五〇カラ六〇「パーセント」見當ニ見積ル場合ガ多イヤウニ考ヘテ居ルノデゴザイマス、「エイ」ハ原木、即チ丸太ノ市場價格デゴザイマシテ、此ノセント内、

マシテ計算サレマシタ結果ニ合フヤウナ價格デアルコトガ一番一面カラ申シマシテ望ス、御承知ノヤウニ簡單ナ山デアリマスト、此ノ場合ニ於キマシテハ民有林ノ立木ヲ出来ルダケ分厚ク保護シテ評定スル意味ニ於キマシテ、更ニ是等ノ因子ニ付テノ實數値ヲ決定シテ行ク必要ガアルト、斯様ニ考ヘテ居ル次第ニアリマス、評定ノ考ヘ方ナリ様式トシマシテハ、斯様ナ方法ヲ執ッテ參ソレヲ基礎ニシテ承リタイト、斯様ニ考ヘテ居リマス。

○説明員(大西光之助君) ソレデハ御許ヲ得マンシタノデ、私カラ御説明申上ダマス、只今政府委員カラ申上ダゲマシタヤウニ、御手許ニ差上ダゲマシタノ算定公式ナノデアリマス、先ツ立木價格ノ算定公式ナノデアリマス、此ノ公式ノ各因子ニ付テ申上ダゲマスト「エツクス」ハ求メヨウト致シマス立木ノ單價デゴザイマシテ、用材規格規程ノ單位デ申シ合、即チ造材ノ歩留デゴザイマシテ、普通針葉樹ナドデ例ヲ申シマスト、七〇「バーセント」内外、潤葉樹デハ五〇カラ六〇「パーセント」見當ニ見積ル場合ガ多イヤウニ考ヘテ居ルノデゴザイマス、「エイ」ハ原木、即チ丸太ノ市場價格デゴザイマシテ、此ノセント内、

マシテ計算サレマシタ結果ニ合フヤウナ價格デアルコトガ一番一面カラ申シマシテ望ス、御承知ノヤウニ簡單ナ山デアリマスト、此ノ場合ニ於キマシテハ民有林ノ立木ヲ出来ルダケ分厚ク保護シテ評定スル意味ニ於キマシテ、更ニ是等ノ因子ニ付テノ實數値ヲ決定シテ行ク必要ガアルト、斯様ニ考ヘテ居ル次第ニアリマス、評定ノ考ヘ方ナリ様式トシマシテハ、斯様ナ方法ヲ執ッテ參ソレヲ基礎ニシテ承リタイト、斯様ニ考ヘテ居リマス。

リマス、チヨット例ヲ引いて申上ゲマスト、
假ニ市場價格ヲ一石當リ十四圓三十錢ト致
シマシテ、資本ノ回収期間ヲ六箇月、資本
ノ月利率ヲ五厘、企業利益率ヲ八分、事業費
ヲ一石當リ四圓、造材歩留ヲ七〇「パーセ
ント」ト云フ假定デ計算ヲ試ミマスルト、其
ノ立木價格ハ一石當リ六圓三十錢ニナルノ
デアリマス、ソレカラ尙附加ヘテ申上ゲタ
イコトハ、國有林ノ方デハ「十日月」ト云フ
モノニ付キマシテ、「エヌ」「ピー」及
「アール」ノ相當廣イ範圍ニ亘ツタ係數ヲ
豫メ求メマシテ表ヲ作製致シテ居ルノデ
アリマス、デ實際ノ計算ニ當リマシテハ、
其ノ表ニ依リマシテ出シタ所ノ係數ヲ此ノ
市場價格ニ乘ジマシテ事業費ヲ差引イタモ
ノニ造材ノ歩留ヲ乗ジマスルト、立木價格
ガ譯ナク算出サレル、斯ウ云フヤウナコト
デ取扱ッテ居ルノデアリマス

○柴田兵一郎君 只今ハ立木價格評定公式

ニ付キマシテ詳細且懇切ニ御説明ヲ戴キマ

シテ有難ウゴザイマス、大體御説明ニ依リ

マシテ分リマシタガ、今日ノ實際ノ相場ニ

付テ此ノ公式ヲ適用致シマスレバドウ云フ

結果ニナリマセウカ、承ルコトガ出來レバ

結構デアリマス

○政府委員(井野碩哉君) 説明員カラ説明

ヲ申上ゲタイト思ヒマス

○委員長(伯爵德川宗敬君) 宜シウゴザイ

マス

○説明員(大西光之助君) 只今ノ御尋ハ市

場價格ト公定價格若シクハ協定價格、九・一

八價格ノ關係デアラウト思ヒマスガ是ハ只

今ノ處、公定價格ノゴザイマスノハ、針葉

樹材ニ付キマシテ其ノ一般材ニ付テノ公定

價格ガ定メラレテ居ルノデアリマス、處ガ

マダ潤葉樹材トカ、或ハ特殊材ニ付キマシ

テハ其ノ公定價格ガゴザイマセヌノデ、各

道府縣ニ於キマシテ、ソレニ對シテ特別協

定價格が出來テ居リマスナラバ其ノ協定價

格、ソレモナイ場合ニハ九・一八ト云フモ

ノガ先づ上ノ線ニナリマシテ、其ノ線ノ範

圍内ニ於テ市場價格ガ定メラレル、斯ウ云

フ風ニ考ヘルノデアリマス

○委員長(伯爵德川宗敬君) 御詰り致シマ

スガ、午前ハ此ノ程度ニ止メテ置キマシテ

又午後開會致シタイト思ヒマスガ、如何デ

スカ

○「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○委員長(伯爵德川宗敬君) 御異議ナイト

認メマス、ソレデハ午後ハ一時半カラ開會

致シマス、是デ休憩致シマス

午前十一時四十七分休憩

午後一時四十八分開會

○委員長(伯爵德川宗敬君) ソレデハ午前

ニ引續キマシテ會議ヲ開キマス

○秋田三一君 是迄或ハ御質問ガアツタコ

トカトモ思フノデアリマスガ、極ク簡單

ニ五、六ノ點ヲ御尋ネシテ見タイト思ヒマ

ス、簡単ナ御答デ差支ナイノデアリマス、

第一ニ日本木材會社竝ニ地方木材會社ヲ設

立ニナサツタコトハ、一般關係業者ハ之ヲ希

望シテ居ルト見テ居ラレルノデアリマスカ、

希望ハシナイケレドモ國家トシテ現下ノ木

材需給情勢上此ノ方法ニ依ル外ナイトシテ

ヤラレタモノデアリマスルカ、私共ノ聞イ

タ所デハ一部ノ人ハ之ヲ希望シタト云フコ

トデアリマスルケレドモ、大部分ノ者ハ餘

リ喜ンデ居ナイノデハナイカト云フ風ニ聞

ルノデアリマス、併シソレハ個人々々ニ聽

キマスレバ皆統制經濟ヲ受ケルノデゴザイ

マスカラ、自由ナ時カラ見レバ却テソレハ

困ルト云フ氣持ハ無論ゴザイマセウト思ヒ

マスケレドモ、サウ云ツタヤウナ譯デマア

リマスル一千萬圓ノ木材會社、之ヲ作リマ

ス時モ、我々色々ノ業者ヲ集メマシテ、意

見ヲ聽イタノデゴザイマス、無論中ニハ餘

リ喜バナイ者モアリマスガ、一千萬圓ノ會

社ヲ作リマスルニハ皆業者ガ贊成致シマシ

テ、現在ノ木材會社ガ出來上ヅタ譯デアリ

マス、處ガ實際ニ木材ノ本當ノ需給調整即

チ必要ナ所ニ木材ヲ流シマスニハ、今ノ一

千萬圓程度ノ會社デアリマシテハ、不十分

デゴザイマシテ、ドウシテモアリマス以上

ハ、軍用材、生產力擴充材、輸出材竝ニ住宅

營團ノ資材ト云フヤウナモノノ、所謂公益

性ノ強イモノヲ全部扱ヒマセスト時局統制

ガ片チンバニナルノデアリマス、従ツテ是等

ノモノヲ扱フト云フコトニナリマスト、無

論自由經濟時代ニ勝手ニヤツテ居リマシタ

業者カラ見マスレバ、無論窮屈ニナルノデ

ゴザイマスカラ、其ノ意味ニ於テ喜バスト

云フ氣持モアラウト私共ハ思ヒマス、併シ

勝手ニ此ノ別ノ權力デ以テ其ノ時、其ノ時

ニ無理ヤリニ色々ナモノヲ出サセルト云フ

行キ方ヨリハ、斯ウ云ツタヤウナ組織ヲヘッ

キリ決メテ貴ツテ、サウシテドウセ統制ヲ

サレルノナラ氣持好ク統制サレタイト云フ

氣持ノ業者モ相當ニアルヤウニ伺ッテ居ル

ノデアリマス、從ツテ現在ノ一千萬圓ノ木

材會社關係ノ業者ヲ通ジマシテノ私共ノ承

知致シテ居リマス業者ノ空氣ト云フモノ

ハ、無論斯ウ云ツタヤウナ行キ方ニハツキリ

シテ貴ツタ方ガ宜イ、斯ウ云フ風ニ伺ッテ居

アリマスカ

○政府委員(井野碩哉君) 只今御尋ニ相成

リマシタ業者ノ此ノ法案ニ對スル希望如何

ト云フ問題デゴザイマスガ、現在出來テ居

スカ

○秋田三一君 地方木材株式會社ト從來ノ

木材業者、製材業者トノ營業上竝ニ資本上、

又人的關係上ニ於テノ具體的ナ關係ヲ御說

明願ヒタイト思ヒマス、例ヘバ從來ノ業ヲ

ニ立場ニ置カレルコトニナルノカ、其ノ邊

ヤツテ居ル者ハ、此ノ會社ノ株ヲ持タナケレ

バ、從來ノ仕事ヲヤツテ行ク上ニ於テ差支

ガアルトカ、或ハ又此ノ會社ノ下請ヲスル

ヤウニナルトカ、或ハ又從來ノ業者ガ進ン

デ此ノ會社ノ一員トナツテ働クト云フヤウ

ナ立場ニ置カレルコトニナルノカ、其ノ邊

ノ具體的ナコトヲ御話シ願ヒタイト思ヒマ

ス

○政府委員(井野碩哉君) 中央ノ日本木材

株式會社ト地方ノ地方木材株式會社ヲ設立

致シマス際ニ、業者ト會社トノ關係、即チ

株ヲドノ位割當ルカ、又事業ヲ致シテ參リ

マス上ニ、先般來申上ゲルコトリマスヤウニ

製材事業ヲドノ程度此ノ會社ノ中ニ織り込

ムカ、或ハ又受賣制度ニ依ッテサウ云フコト

ヲサセルカト云フ問題ハ、今具體的ニ一々

申上ゲルコトハ困難ト思フノデアリマスガ、

者ノ方モ相當ニ入レテ、其ノ設立委員間ニ

シテ出來上ガリマシテカラノ會社ノ運營ヲ

シテ出來上ガリマシテカラノ會社ノ運營ヲ

シテ過タシメザルヤウ注意シテ參リマスレバ、只今御心配ニナリマスヤウナ點ガ具體的ニ其ノ場デ定ツテ來ルト思フノデアリマス、從ツテ今此ノ席ニ於テ、地方々々ニ應ジテドウ云フ風ニ株ヲ持タセ、ドウ云フ風ニ申上ゲ兼ネルト思フノデアリマス、今申上ゲマシタヤウニ設立委員ヲ任命シテ、此ノ會社ヲ作ル譯デゴザイマスノデ、設立委員ノ間ニ於テ十分サウ云フ問題ハ、検討致サセタイト考ヘテ居リマス。

○秋田三一君 ソレカラ需要者、ト申シマシテモ地方木材株式會社ガ御扱ヒニナリマス、例ヘバ杭木ノヤウナモノデゴザイマス、サウ云フ需要者ト此ノ會社ノ關係ハ、如何ニナリマスカ、具體的ニ御話ヲ願ヒタイト

炭坑ノ聯合會ガ一手ニ坑木組合カラ契約シテ取ツテ居リマシタガ、縣木聯が出來マシテカラ兩方ト契約シナケレバナラス、ト云フヨリ表面ハ縣木聯ト契約シナケレバナラヌコトニナリマシタ、今度地方木材株式會社トガ出來マシタナラバ、地方木材株式會社ト契約スル手順ニナルノデアリマセウカ、是等ノ業者ノ言ツテ居ル所デハ、從來ノ坑木商ノ方カラ取ツテ居ッタ時代ノ方ガ簡單ニ行ツテ、能ク流レテ來ル、縣木聯ニ表面上契約スルヤウニナツテカラコツハ、オ互ヒニ責任ノナスククリ合ヒノヤウナコトニナツテ、促ナドスル場合ニ於テモ、甚ダ困ルト言ツテ居リマシタ、更ニ今度地方木材會社カラ取ルト云フコトニナルト、モウ一段ト重複シテ圓滑ヲ缺クコトニナリハシナイカト、業者ハ心配シテ居リマス、又同時ニ中國或ハ九州ト云フ風ニ「ブロック」デ一ツノ會社ガ

出來テ行キマスト、ソコノ間ノ連絡ヲ取ル上ニ於テドウカトカ、サウ云フ需要者ノ纏マツテ居ル所ニハ、支部トカサウ云フモノヲ置イテ貴ヒタイト云フ希望ガアルノデスガ、テドウ云フ風ニ株ヲ持タセ、ドウ云フ風ニ申上ゲ兼ネルト思フノデアリマス、今申上ゲマシタヤウニ設立委員ヲ任命シテ、此ノ會社ヲ作ル譯デゴザイマスノデ、設立委員ノ間ニ於テ十分サウ云フ問題ハ、検討致サセタイト考ヘテ居リマス。

○秋田三一君 ソレカラ需要者、ト申シマシテモ地方木材株式會社ガ御扱ヒニナリマス、例ヘバ杭木ノヤウナモノデゴザイマス、サウ云フ需要者ト此ノ會社ノ關係ハ、如何ニナリマスカ、具體的ニ御話ヲ願ヒタイト

炭坑ノ聯合會ガ一手ニ坑木組合カラ契約シテ取ツテ居リマシタガ、縣木聯が出來マシテカラ兩方ト契約シナケレバナラス、ト云フヨリ表面ハ縣木聯ト契約シナケレバナラヌコトニナリマシタ、今度地方木材株式會社トガ出來マシタナラバ、地方木材株式會社ト契約スル手順ニナルノデアリマセウカ、是等ノ業者ノ言ツテ居ル所デハ、從來ノ坑木商ノ方カラ取ツテ居ッタ時代ノ方ガ簡單ニ行ツテ、能ク流レテ來ル、縣木聯ニ表面上契約スルヤウニナツテカラコツハ、オ互ヒニ責任ノナスククリ合ヒノヤウナコトニナツテ、促ナドスル場合ニ於テモ、甚ダ困ルト言ツテ居リマシタ、更ニ今度地方木材會社カラ取ルト云フコトニナルト、モウ一段ト重複シテ圓滑ヲ缺クコトニナリハシナイカト、業者ハ心配シテ居リマス、又同時ニ中國或ハ九州ト云フ風ニ「ブロック」デ一ツノ會社ガ

出來テ行キマスト、ソコノ間ノ連絡ヲ取ル上ニ於テドウカトカ、サウ云フ需要者ノ纏マツテ居ル所ニハ、支部トカサウ云フモノヲ置イテ貴ヒタイト云フ希望ガアルノデスガ、是ハ各縣カラ選バレテ、三ノ者ガ上ニ軍需材竝ニ生產力擴充材、其ノ他ノ所謂統制會社ガ取扱ヒマス物デアリマスレバ、直接會社ト需要者ノ代表團體ノ取引ニナルト思フノデゴザイマス、此ノ會社ガマダ出来マセヌ時分ニハ、或ハ縣木聯トカ日本聯トカ云フヤウナモノガ、契約ノ表面ニ立ツタト思ヒマスガ、今後ハ此ノ會社ガサウ云ツタヤウナ仕事ヲヤルコトニナルト思ヒマス、段々斯ウ云フヤウナモノガ出來テ來ルト、從來ヨリ手續モ面倒ニナリ、流レ方モ遅クナルノデヤナカラウカト云フ御懸念デアリマスガ、今ノヤウニ縣木聯ニ致シマシテモ、或ハ其ノ他ノ機關ニ致シマシテモ、中央地方ヲ通ジテノ連絡統制ナク、バラバラニ現在ヤツテ居ル譯デアリマス、ソレガ今度日本木材株式會社統制ノ下ニ、各府縣ノ地方木材會社ガ活動致スノデアリマス、從ツテ段々ト、當初ハ無論色々御迷惑ヲ掛けルコトモアラウト思ヒマスガ、段々ト馳シテ參リマスレバ此ノ行キ方ガ一番ニ必要ナ所ニ、必要ナ資材ガ公平ニ流レテ私ハハッキリシタ行キ方デアッテ、而モ實際ニ餘リ當ラレナイト先ノ達者ナ方ガ往々ニ人宜シキヲ得ナケレバ其ノ使命ヲ達成シ得トカ、或ハ聯合會長トカ云フヤウナモノハト、大體ハ本店ダケデ間ニ合ツテ行クノデヤナイカ、支店ノ點ハ是ハ又色々必要ガアレバ其ノ都度設ヶテ行クコトニナリマスルカラ、是ハ會社ノ運營ニ任セタイト考ヘテ

○秋田三一君 ソレカラ地方木材株式會社ノ役員選定方針デアリマスガ、從來組合長トカ、或ハ聯合會長トカ云フヤウナモノハ行ク機關ニナツテ行クト思フノデアリマス、無論今迄何モ斯ウ云フ機關ヲ通サズシテ自由ニ買ツテ居ッタ向キデ、却テ急ニ窮屈ニナシテナツテ居ラレルノデ、實際ト多少離レタ行キ方ヲスル場合ガ能クアルノデアリマスガ、是ハ矢張リ相當實際ノ仕事ニ關係ヲ持ツタ人ヲ入レテ行ッタ方ガ宜イノデヤナイカト思ヒマスガ、其ノ邊ノ御意見ヲ伺ヒタイ

○政府委員(井野碩哉君) 誠ニ御尤モナ御心配デアリマシテ、結局會社ガ出來マシテモ人宜シキヲ得ナケレバ其ノ使命ヲ達成シ得ナイノデアリマス、行程モ其ノ點ニ付テ私御答へ致シタノデゴザイマスルガ、結局矢張リ業者ノ中カラ良イ人ヲ選ビマシテ、サウシテ其ノ會社經營ノ中心ニ充テタイト云フ風ニ考ヘテ居リマシテ、決シテ所謂名譽職的ナ人ヲ持ツテ來テ、唯役所ノ延長ノ機關ノヤウナ氣持テ以テ仕事ヲスルヤウナ人ハ、是非避ケタイ

ト思ヒマスガ、其ノ邊ノ御意見ヲ伺ヒタイ

ト考ヘテ居リマス、現在出來テ居リマスル木

材會社ニ付キマシテモ其ノ氣持デ人ヲ選ン
デ居ルノデアリマスルガ、當初ニ於キマシテ
之ニ參加サレル業者ノ方々ノ希望ニ副ハナ
イ點ガゴザイマスレバ、是ハ改善シテ參ラ
ナケレバナラスト思ヒマス、サウ云フコト
ハ矢張リ私共ニモ能ク一ツ御注意ヲ戴キタ
イト思ヒマス、無論監督ノ地位ニ在ルノデ
アリマスカラ、ソンナヤウナ氣持ヲ業者ニ
起セセテハ是ハモウ以テノ外デアリマスカ
ラ、私共トシテモサウ云フコトヲ伺ヘレバ
今後ノ運營ノ上ニ於テ十分注意ヲ致シテ參
リマスケレドモ、仕事自體ヲヤッテ參リマ
スニハ、現在ノ陣容ト云フモノハ相當ニ人
材ヲ各方面カラ網羅シテ來テ居ルノデアリ
マシテ、今後ノ中央ノ日本木材會社並ニ地
方ノ木材會社モ出來ルダケ業者ノ間カラ良
い人ヲ選ンデ、サウシテ立派ナ運營ヲサセ
今御話ノヤウナ地方業者ノ失望ヲ買ハナイ
ヤウニ注意ヲ致シテ參リタイト考ヘテ居リ
マス

○秋田三一君 ソレカラ此ノ會社ニ民間業者ノ資金ヲ吸收サレル方法デアリマスガ、

是ハ設立委員ニ御委セニナルト云フヤウナ先

程ノ御話デアリマシタガ、餘リ下部組織ニ

ナル業者カラ資金ヲ餘計吸收サレルト云フ

ト、其ノ業者ノ今後ノ活動ニ影響ヲ來シテ、

圓滑な運轉ヲ阻害スルヤウナコトニナリハ

シナイカト思フノデアリマス、其ノ邊ハ監

督官廳ト致シマシテハドウ云フ風ニ御考ニ

ナリマスカ

○政府委員(井野碩哉君) 今回ノ中央ニ於

ケル日本木材會社ハ五千萬圓ノ資本金デゴ

ザイマシテ、而モ是ハ全部民間出資ニ俟ツ

譯デゴザイマスカラ、之ガ割當ニ當リマシ

テハ業者ヲ以テ其ノ主要部分ヲ占メル設立

委員ニ於テ、能ク株ノ割當等ニ付テハ考慮シナケレバナラスト考ヘテ居リマスガ、今御話ノヤウニ業者カラ無理ニ金ヲ出サセルト云フ行キ方ハ是ハ避ケナケレバナラスト思ヒマス、唯業者モ會社ノ本來ノ使命ヲヨク理解シテ戴キマシテ、サウシテ斯ウ云フモノニ自分等トシテ國家的ニ出サナケレバナラスト云フ氣持ヲ御持チノ方カラハ、是ハ出シテ戴カウト思ヒマスガ、モウ自分等ニモ資本的ノ餘裕ガ餘り無イノダ、外ニ投資ガ出來ナインダト云フ業者ガオアリデアリマスレバ、是ハ無理ニ出シテ戴クコトハイカヌト思ヒマス、結局ハ能ク一ツ設立委員會ノ間ニ於キマシテソレ等ノ點ヲ實情ニ即シテ審査致シマシテ、サウシテ株ノ割當ヲ決定致シタイト考ヘテ居リマス

○秋田三一君 三條關係ノ勅令規定事項ニハ自家製材用ノモノハ除外スルヤウニ書イテアリマスガ、是ハ製材販賣ヲ業トシテ居ル者ガ自家製材用トシテ立木ヲ所有シテ居ル場合ニ、日本木材株式會社又ハ地方木材株式會社ニ賣リ渡サナクテモ差支ナイト云フ意味ナノデアリマスガ、念ノ爲ニ伺ヒタ

○政府委員(井出正孝君) 只今御話ノ通りニサウ云フ部分ハ地方木材會社或ハ日本木材會社ニ賣渡サナクテモ宜イト云フ免除ノ規定デアリマス

○秋田三一君 今植林ヲ獎勵スル方法トシマシテ或縣デハ……或ハ又全國的ニサウデアルカモ知レマセヌガ、「バルブ」トカ坑木等多量ノ木材ヲ使用シテ居ラレルノニ向シテ、半強制的ニ植林ヲ獎勵シテ居ラレルノデアリ

マスガ、是ハマニア結構ダト思ヒマスケレドモ、「バルブ」ノヤウニ、其ノ成長ヲ待シテ循環的ニ伐採シテ使用シ得ルモノハ差支ナ

局無立本地トシテ殘サウトスレバ治山治水ノ上ニ弊害ガアルノデアリマスカラ、伐リマシタ者ノ一ツノ責任トシテ植エテヤル、出來タモノハ必ズ自分が使ハナクテモ先ニ

行シテ誰カガ使フモノデアリマスカラ、サウ云フヤウナ所謂利益追求的ナ氣持デナシニヤッテ戴ク、其ノ氣持ハ各府縣ニ於テモキヤウナ炭坑方面ニ之ヲ強制スルト云フコト持シテ居ルダラウト思フノデアリマス、其

ノ結果矢張リサウ云ツタヤウナ點ニ半強制的ナ命令ヲ致スダラウト思フノデアリマスガ、今申上ゲマシタヤウナ趣旨デ、矢張リ

ト云フ、五萬坪トカ十萬坪ト云フヤウナト云フヤウナ極ク短期間デヤルヤウナ業者モアリマス、之ニ齊シク坑木ヲ使シテ居ルカ

○秋田三一君 最後に米材ノ輸入カラ或ハ販賣迄ノ機構、其ノ中心ハドウ云フ風ニナ

テ居リマスカ、是ハ商工省ノ方ノ御關係デアリマセウカ、或ハ農林省デヤッテイラッショイマセウカ、其ノ間ニ相當ニ手數料ガ出テ居ルト云フ風ニ聞イテ居ルノデアリマスガ、其ノ手數料ノ程度、ソレカラ日本木材株式會社、地方木材株式會社ノ手數料ト比較シテ差支ナシアルカ、其ノ邊ノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(井出正孝君) 米材ノ輸入販賣ノ關係ニ關スル事務ヲ最近農林商工ノ事務調整ニ基キマシテ、農林省ノ所管ニナリマシテ、從來ゴザイマシタ米材ニ關シマスル取締規則モ農林省ニ於テ之ヲ所管スルコトニナツテ居リマス、ソレデ現在ニ於キマシテハ御承知ノヤウニ米材ニ關シマシテハ、輸入組合ガ三都ニゴザイマシテ、ソレカラ需要素者方面へ配給スルト云ノノガ、主要ナ骨子ニナツテ居ル次第デアリマス、ソコデ今後此ノ法案ガ實施セラレマシタ場合ニ於テドウナルカ、ト思ヒマスルガ原則トシテ、或時期ニ於キマシテ、矢張リ是等ノ輸入材ニ付キマシテモ、日本木材會社ガ一應一手ニ輸入カラ受ケマシテ、ソレヲ更ニ既存ノ是等ノ配給機關ヲ出來ルダケ尊重シマシテ配給ヲ致スト云フ、風ニ考ヘテ只今ノ所居ル譯デアリマス、手數料ニ付キマシテハ今後ニ於キマシテハ、此ノ日本木材株式會社ガ介入スルコトニ依リマシテ、非常ニ其ノ場合ニ多額ノ手數料、負擔ガ課セラレルト云フヤウナコトノナイヤウニ、出來ルダケ日本木材會社トシマシテノ取扱手數料ニ付キマシテハ注意ラシテ參ル積リデ居リマスガ、其ノ手數料ヲ幾ラニスルカト云フコトニ付キマシテハ、概括的ニ圓「ブロック」カラ入りマル木材、又樺太方面カラ移入セル材、サウ云フヤウナ

輸移入材ヲ合セマシテ、三分ノ手數料ヲ以テ賄フト云フコトヲ計畫ニ於テハ建前トシテ居ル積リデアリマス

○秋田三君 現在ノ米材ノ輸入カラ販賣迄ノ手數料ハドウ云フ風ニナツテ居リマスカトハマシタヤウニ、最近商工省カラコチラニ移管サレタバカリデアリマシテ、實際ノ手數料ガ幾ラ、一々ドウナツテ居ルカト云フコトハマダ分リマセヌ、何レ調べテ申上ガマス

○秋田三君 色々有難ウゴザイマシタ、私ノ質問ハ終リマス

○柴田兵一郎君 私ハ午前ニ御伺ヒシマシタ立木價格評定ニ付キマシテ、モウ一度御尋ね致シタイト思ヒマス、先程御示ニナリマシタ公式ヲ運用シテ私算定致シマシタ立木ノ價格ハ場所ニ依ツテ非常ニ差ガ出来ルヤウニ思フノデアリマス、是ハ停車場附近ノ極ク便利ノ所ト、山奥ノ不便ナ所ニ依リマシテ、五倍モ十倍モ其ノ差ガ出来ルヤウニ思フノデアリマス、例へば假ニ杉丸太四、五寸ノモノヲ十二圓ト假定致シマスレバ、極ク便利ナ所デハ餘リ運賃、勞銀等が掛リマセンカラ二圓ト致シマスレバ、十圓ノ價格ニナル、然ルニ不便ナ所ニ行キマスト、此ノ事業費ハ十圓モ掛カルヤウナ所ガアル、シカ當ラナイ、即チ十圓ト一圓デスカラ五倍ニナル、極端ニ差ガ生ズルト云フヤウナコトガアリヤニ思フノデアリマス、價格ノ公

ラ御述ニナリマシタ運賃關係ハ大體「ビー」ノ原木單位材積當ノ事業費ノ中ニ入ツテ居リマシテ、遠イ所ト近イ所ト自ラ市場價格トハ當然デアリマシテ、非常ニ不便ナ所ハドウシテモ立木トシテモ安イト云フコトハ是ハドウモ致シ方ナインデヤナカラウカト思フノデアリマス

○政府委員(井野碩哉君) 先程局長カラ申上げマシタヤウニ、最近商工省カラコチラニ移管サレタバカリデアリマシテ、實際ノ手數料ガ幾ラ、一々ドウナツテ居ルカト云フコトハマダ分リマセヌ、何レ調べテ申上ガマス

○秋田三君 色々有難ウゴザイマシタ、私ノ質問ハ終リマス

○柴田兵一郎君 御話ノ通り從來トテモ差ガアルノハソレハ當然デアリマスガ、唯此ノ公式ニ依リマスト、其ノ差ガ甚ダシクナル、極端ニナルト云フヤウニ實ハ考ヘル、ソレデ餘リ差ガ甚ダシクナルト云フコトハ價格ノ公正ヲ期スル上ニ於テ價格政策上ドウカト思ハレルノデスガ、其ノ點ニ付テ懸念スルカラ御伺ヒスル譯デス

○政府委員(井野碩哉君) 此ノ式ニ依リマシテ却テ從來ヨリ高クナル、非常ニ其ノ差ガヒドクナルト云フ點ガ私共チヨット了承シ兼ネマスルガ、此ノ式ハ大體色々々ノ分子ト云フモノヲ公平ニ色々ノモノニ振當テマシテ出来タ式デゴザイマス、單純ニ色々ノ考へ方ヲ唯算術的ニ結ビ付ケタト云フノデガ立木單價ヲ出シマスノニ最モ實情ニ適シタ價格ニナルノヂヤナカラウカト云フ風ニ考ヘテ居リマスガ、算式ノコトデアリマスガ、私モ能ク分リマセヌカラ、場合ニ依リマシテハ説明員カラ御説明申上げテモ宜シウゴザイマス

○柴田兵一郎君 此ノ公式ハ國有林ニ於ケル公式デアリマスガ、從來ノ實績ニ徴シマシテ、國有林ノ伐採ハ多クハ天然林デアリマス、ソレデ民有林ハ相當植林ノ場合ガ多

○政府委員(井野碩哉君) 正ヲ圖ルト云フ其ノ價格政策上果シテ是デ宜シイモノデゴザイマセウカ、其ノ點ニ付テ御伺ヒ致シマス

○政府委員(井野碩哉君) 只今柴田委員カ

○柴田兵一郎君 此ノ公式ハ國有林ニ於ケル公式デアリマスガ、從來ノ實績ニ徴シマシテ、國有林ノ伐採ハ多クハ天然林デアリマス、ソレデ民有林ハ相當植林ノ場合ガ多

○政府委員(井野碩哉君) 私只今立木價格計算公式ヲ構成スル機構ニシタラ宜イカト云フコトニ付テ色モノニ纏メテ見タイト考ヘテ居リマス、是等モ業者ノ希望ヲ能ク聞キマシテ、ドウ云フ機構ニシタラ宜イカト云フコトニ付テ色モノニ纏メテ見タイト考ヘテ居リマス

○米原章三君 私只今立木價格計算公式ヲ構成スル機構ニシタラ宜イカト云フコトニ付テ色モノニ纏メテ見タイト考ヘテ居リマス

○米原章三君 私只今立木價格計算公式ヲ構成スル機構ニシタラ宜イカト云フコトニ付テ色モノニ纏メテ見タイト考ヘテ居リマス

○柴田兵一郎君 此ノ公式ハ國有林ニ於ケル公式デアリマスガ、從來ノ實績ニ徴シマシテ、國有林ノ伐採ハ多クハ天然林デアリマス、ソレデ民有林ハ相當植林ノ場合ガ多

マス、尙御承知ノ通りニ所謂山地ニ於ケル木材輸送ノ唯一ノ機関ハ「トラック」デアリマス、所ガ燃料關係カラ「トラック」ノ輸送ガ非常ニ困難ニナシテ來マシタ、若シ地方木材會社ガ設立サレマシテ、靈給ノ圓滑ヲ圖ラレルコトヲ基調トサレル以上ハ、少クトモ地方木材會社ノ一つノ業務トシテ、此ノ運材方面ニ特殊御考慮ヲ願フコトガ、重大ナル此ノ事業費ノ輕減ノ上ニ問題ヲ貽スト思ヒマス、甚ダ卑近ナ例デアリマスガ、現在地方ニ依リマシテ、一日ノ「トラック」ニシテ多キハ百二十圓、少キモ六十圓ノ賃銀ヲ取ッテ居リマス、之ヲ材積ニ割リマス時ニ、石二圓乃至三圓ニ當ル、「トラック」ノ爲ニ伐採山林ハ其ノ經費ノ大部分ヲ取ラレテシマフ、之ガ實情デアリマス、要スルニ此ノ公式ヲ御決メニナリマシテモ、事業費ノ爲ニ山林家ヲ救濟スルコトハ出來ナイヤウニナル所ニ、此ノ點ニ幸ニ新シキ機構ノ下ニ統制會社ガ出來マシタレバ、此ノ輸送ニ依ル運營ニ重點ヲ置イテ戴キタイト御願ヒシ

○政府委員(井野碩哉君) 只今米原委員カラ御述ニナリマシタ山林勞働賃銀ノ問題竝ニ運搬ニ對シマス費用ノ問題、是ハ山林業者ニ對シマスガ、又現在ノ情勢ニ於キマセヌケレバ、十分ナ御期待ヲ致シ難イコトハ、我々モ能ク承知致シテ居リマス、從テサウ云フ方面ニ付キマシテハ、出來ルダケ努力モ致シマスガ、又現在ノ情勢ニ於キマシテ我々ガ幾ラ努力致シマシテモ、「ガソリン」ガ其ノ他ノ國家ノ極メテ緊要ナル事業ノ方面カラ要求セラレテ、此方ニ多ク廻ラスト云フコトモ、是ハ致シ方ナイト思ヒマス、甚ダ卑近ナ例デアリマスガ、現在地方ニ依リマシテ、一日ノ「トラック」ニシテ多キハ百二十圓、少キモ六十圓ノ賃銀ヲ取ッテ居リマス時ニ、石二圓乃至三圓ニ當ル、「トラック」ノ爲ニ伐採山林ハ其ノ經費ノ大部分ヲ取ラレテシマフ、之ガ實情デアリマス、要スルニ此ノ公式ヲ御決メニナリマシテモ、事業費ノ爲ニ山林家ヲ救濟スルコトハ出來ナイヤウニナル所ニ、此ノ點ニ幸ニ新シキ機構ノ下ニ統制會社ガ出來マシタレバ、此ノ輸送ニ依ル運營ニ重點ヲ置イテ戴キタイト御願ヒシ

○政府委員(井野碩哉君) 第二條ノ關係ハ一應森林業者ニ地方長官カラ御勸メ致シマシテ、ソレデモ尙マア御聞キガナイト云フ時ニ主務大臣ガ此ノ法律ノ處分ヲ爲スノデアリマス、其ノ場合ニハ價格ヲ指定致シマスガ、其ノ價格モ先般來申上げテ居リマス

○政府委員(井野碩哉君) 一定ノ届出期間ヲ設ケマシテ、其ノ期間内ニ御届出ヲ願ヒマスレバ許可ヲ受ケタモノト看做スト云フコトデ、現在ノヤッテオイデニナリマス方ハ處理シテ參りタイト思ヒテ居リマス

○大谷五平君 是ハドナタカ御質問ニナッタヤウニモ思フノデスガ、第二條ニ關スル點ニハ、ドウシテモ此ノ問題ヲ解決シテ參リマセヌケレバ、十分ナ御期待ヲ致シ難イコトハ、我々モ能ク承知致シテ居リマス、從テサウ云フ方面ニ付キマシテハ、出來ルダケ努力モ致シマスガ、又現在ノ情勢ニ於キマシテ我々ガ幾ラ努力致シマシテモ、「ガ

ソリソリ」ガ其ノ他ノ國家ノ極メテ緊要ナル事業ノ方面カラ要求セラレテ、此方ニ多ク廻ラスト云フコトモ、是ハ致シ方ナイト思ヒマス、甚ダ卑近ナ例デアリマス

○柴田兵一郎君 今ノ稅金ニ關シマシテ私意思ノナイ爲ニソレヲ伐採スル、殊ニ田舎ナドデハ非常ニ家ノ周圍ニ何百年モ經ッタ

○柴田兵一郎君 今ノ稅金ニ關シマシテ私意思ノナイ爲ニソレヲ伐採スル、殊ニ田舎ナドデハ非常ニ家ノ周圍ニ何百年モ經ッタ

○政府委員(井出正孝君) 御詰リ致シマスガ……

○政府委員(井出正孝君) 先程秋田委員カラノ御尋ねゴザイマシタ存ジマスガ、木材輸入組合ニ於キマシテ、木材ヲ取扱ヒマ

スル手數料ガ現在ドウナツテ居ルカト云フ二條ニ依リマシテ、強制賣渡命令ニ依ツテ山林所有者ガ思ハズ……例ヘバ本年ハ自分ト

○政府委員(井出正孝君) クナリマス、ソレヲ山林業者ダケニ負擔サ居リマス、詰リ市場ニ於キマス所ノ公定價格ヲ決メマス際ニ實際ニ即シタ運賃等ヲ参考ニ致シマシテ、業者ニ御迷惑ノナイヤウナ矢張リ價格ヲ決メテ參リタイト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○政府委員(井出正孝君) クナリマス、ソレヲ山林業者ダケニ負擔サ居リマス、詰リ市場ニ於キマス所ノ公定價格ヲ決メマス際ニ實際ニ即シタ運賃等ヲ参考ニ致シマシテ、業者ニ御迷惑ノナイヤウナ矢張リ價格ヲ決メテ參リタイト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○政府委員(井出正孝君) フモノニ對スル稅金ノ勿論免除ト云フ譯ニア別トシテ、課稅ノ標準デナク、經費ヲ除

ク時ノ標準ガ違フノデアリマスカ、サウ云ハ参リマスマイガ、何カソコニ一つノ特例ヲ設ケルト云フヤウナ御意思ガアリマセウカ

○政府委員(井出正孝君) レルノデセウカ、又ソレハ強制命令デアルカラ特ニソレダケハ免除スルトカ、或ハ特別ニ取扱フヤウナ御考ガアルノカ、チヨットソコラ……

○政府委員(井出正孝君) 山林所得ニ對シマシテハ累進稅率モ他ノ所得カラ見マスト餘程低ク出來テ居リマシテ、是ハマア結局山林所有者ニ對シテ餘り儲カラナイ山林ヲ持タセルト云フ所カラ、マア稅ノ關係カラ出来テ居ルト思フノデアリマス、從ツテ其ノ年ニ五萬圓デアレバ或程度ノ稅率デアルノニ、十萬圓ニナレバ無論其ノ稅率が殖ニルコトハ是ハ當然デアリマス、然ラバ二條ニ依ツテ、伐採命令デ賣渡スノデアルカラ、自分で所得稅ヲソソナニ拂ヒタクナイノニドウシテモ國家ガ拂ハセルノダカラ安クシロト云フ御氣持モ是ハ分リマスケレドモ、其ノ爲ニ矢張リ一々稅率ヲ變ヘルト云フコトニナリマスルト、又場合ニ依レバ稅率ヲ安クシテ賣フ爲ニ命令ヲ出シテ賣フト云フヤウナ弊害モ生ジテ來ルノデゴザイマス、此ノシテ賣フ爲ニ命令ヲ出シテ賣フト云フヤウナ弊害モ生ジテ來ルノデゴザイマス、此ノ二條ノ命令ハ結局稅關係ニハ矢張リ餘り關係サセナイ、斯ウ云フ方針ノ下ニ參リタイト存ジテ居ル次第アリマス

○政府委員(井出正孝君) モチヨット同ツテ見タイト思ヒマスガ、此ノ第

○政府委員(井出正孝君) 御尋デアリマスガ、調べマシタ所、只今此

矢張リ此ノ統制ニ進ジタル、或ハ農林省ヲ
中心トシテ統轄シタル何カ御申セ等デモ
ゴザイマシテ、サウ云フヤウナ方面ニ向ッテ
御進行ニナル御考デアリマセウカ、何カサ
ウ云フヤウナモノガアリマシタラ一ツ御伺
ヲ致シタイト思ヒマス、尙外ノ省ノ管轄ニ
ナツテ居リマスル、例ヘバ文部省ノ管轄ニナツ
テ居リマスル大學トカ、演習林トカ云フ
モノガアリマスルガ、是ハナカノ唯植林
ト云フコトバカリデナク、外ニ學術上ノ重
大ナ意義ヲ有ツテ研究林ニ致シテ居ルコトト
考ヘマスルケレドモ、場所ニ依リマシテハ
相當ナ面積ヲ有シマシテ、殆ド自然林ノヤ
ウナモノヲ有ツテ居ル所モアルヤウデアリマ
ス、尙今度ノ事變以後ニ於キマシテ軍部ノ
勢力ト申シテハ或ハ語弊ガアルカモ知レマ
ヌガ、我ガ經濟上ノ範圍ニ於テ、サウ云
フコトヲ大學方面ニ於テモ計畫シテ居ルヤ
ウニ聽イテ居ルノデアリマス、是ナゾハ文
部省所管或ハ外ノ所管カモ知レマセスケレ
ドモ、斯ウ云フ點ニ付キマシテモ將來ノ材
木ノ生産ノ擴充又其ノ資材ノ研究ト云フヤ
ウナ方面ニ於キマシテ、矢張リ何處カ主ト
シテオヤリニナル所ガナケレバナラヌグラ
ウト思ヒマス、ソレデ私ハ是ハ矢張リ農林
省ガ主トシテ、農林省ニモ今デモ林業試驗
場ガアルダラウト思ヒマスガ、何カサウ云
フヤウナ特殊ナ機關モ御持チデアリマスル
カラ、是ハ農林省ガ中心ニナツテオヤリニナ
ルベキグラウト考ヘルノデアリマス、外地
ナドニ於キマシテハ矢張リ農林省ガ中心ト
ナツテ所謂推進力ヲ御持チ下サルト云フコト
ハ非常ニ必要ナコトデアリマス、ソレ故ニ
其ノ點ニ付テチヨット御伺ヒヲ致ス譯アリ
マスガ、何カソレ等ニ付テノ御抱負ガゴザ

○國務大臣(石黒忠篤君) 只今平塚サンノ
御尋ネノ點デアリマスガ、大體ニ於テ二點
ノ實際トノ間ラドウ連絡ガ取レルカト云フ
御尋ネノヤウニ思ヒマス、其ノ點ニ關シマ
シテハ衆議院ニ於キマシテモ御質問ガゴザ
イマシテ、平塚サンノ御尋ネトチヨット達フ
點カラ起ツテ來タノカト思ヒマスガ、結果ハ
同ジデアツタト思ヒマス、ソレハ内地ノ森林
殊ニ内地ノ民有林ノ伐採ノ負擔ガ斯様ナ時
勢ニナルト云フトエラク過重ニナツテ行ク
ノデハナイカ、ソレ等ハ將來殊ニ警戒スペ
キコトデアルカラ、モウ少シ外地ノ森林ノ
負擔ト云フモノヲ、此ノ際木材ノ需要上進
メルコトガ必要デヤナイカ、是ノ聯關ガ
ウマク著イテ居ラヌナドト云フヤウナ意味
カラ出マシタ御尋ネダアツタノデアリマス、
ソレ等ニ對シマシテハ見方ニ依リマシテハ、
多少左様ナ風ニモ御覽ニナレルカト思ヒ
マス、政府ト致シマシテハ十分連絡ヲ取ッ
テ一層將來ハ注意ヲ致シテヤツテ參リタイ
ト考ヘテ居リマス、單ニ森林木材ノ關係バ
カリデヤナシニ外ニ農產ノ增産デアリマ
シテモ、其ノ外總デノ產業ニ付キマシテ
シナケレバナラヌ點ガ多クナツタ次第デゴ
質上十分ナル連絡ノ方法、綜合的ナ計畫ノ
立ツヤウナ實質的ノ連絡機關ヲ拵ヘテ、ソ
シデ十分ニ且敏速ニ周到ナ實施策ヲ立テタ
イ、斯ウ云フコトヲ只今考ヘテ居リマス、
立ツテヤラナケレバナラヌト考ヘテ居リ、又

○國務大臣(石黒忠篤君) 只今平塚サンノ御尋
ネノ點デアリマスガ、農林省林業試驗場等ヲ
中心トシテヤツタラドウカト思フガト云フ
御意見デアリマス、全ク同感デゴザイマス、
各帝國大學ニハ相當廣イ演習林ヲ持ツテ居
リマス、又學術上ノ必要上天然ノ儘ニ置イ
テ狀態ノ變化ヲ見ルト云フヤウナ所モゴザ
スガ、實用ノ方面ニ於キマシテモ產業トシ
府トシテ出來ルダケノコトヲヤルコトハ
ノ使命デアリマスルカラ、結構ダト思ヒマ
スガ、實用ノ方面ニ於キマシテモ產業トシ
テノ研究ハ是ハドウシテモ農林省ガ先ニ
スガ、何カソレ等ニ付テノ御抱負ガゴザ

○國務大臣(石黒忠篤君) 只今平塚サンノ御尋
ネノ點デアリマスガ、農林省林業試驗場等ヲ
中心トシテヤツタラドウカト思フガト云フ
御意見デアリマス、全ク同感デゴザイマス、
各帝國大學ニハ相當廣イ演習林ヲ持ツテ居
リマス、又學術上ノ必要上天然ノ儘ニ置イ
テ狀態ノ變化ヲ見ルト云フヤウナ所モゴザ
スガ、實用ノ方面ニ於キマシテモ產業トシ
テノ研究ハ是ハドウシテモ農林省ガ先ニ
スガ、何カソレ等ニ付テノ御抱負ガゴザ

關係次官ガ參與セラレマシテ、大方針ハ各

省ノソレノ係リノ方ト共ニ決メラレタ

ノデアリマスカ、如何デアリマセウカ

今仰セニナリマシタ通り、木材需給協議會

ト云フモノガアリマシテ、是ハ各省關係者

ガ集リマシテ、色々木材關係ナンカノコト

ヲ相談シテ居ルノデゴザイマス、結局物動

關係デゴザイマセスカラ、次官ハ參與致シ

テ居リマセヌ、今回物動計畫トナリマシテ、

企畫院デ關係方面ノ役人ガ寄リマシテ、一

應原案ヲ作リマシテ、今御述ニナリマシタ

次官ヲ以テ組織シテ居リマス參與會議ニ懸

ケマシテ、サウシテ企畫院ノ原案トシテ閣

議決定ヲ經ルト云フ極メテ慎重ナ手續ニナ

ル譯デアリマス、今迄ヨリハ物動計畫ニナリ

マスト、手續モ慎重ニナリ、又關係致シマス

者モ自然次官、大臣ト云フモノ迄關係シテ

行クト云フ風ニ御了承ヲ願ヒマス

○北條萬八君 只今御話ヲ伺ヒマシテ非常

ニ結構ナコトト思フノデアリマスガ、併シ

是ハ一時的ノ會ト思フノデアリマスガ、私

ハ斯ウ云フ機關ヲモット強化擴充致シマシ

テ、關係各省ノ大官バカリデナシニ斯界ノ

權威者ト力學者トカ、或ハ技術官ヲ集メマ

シテ、我ガ國ノ森林政策ノ根本的計畫ヲ其

處デ御立テニナシテ、サウシテ其ノ計畫ヲ羅

針盤トシテ年々ノ木材ノ需給關係ヲ物動計

畫ニ織込ンデ行クト云フ風ニ、簡単ニ申ス

ルナラバ、東亞共榮圈ヲツノ事業トシテ

施業案ミタイナモノヲ作リマシテ、サウシ

テ年々ノ伐出量其ノ他需給關係ト云フヤウ

ナモノヲ物動計畫ニ織込ムト云フコトニサ

レルト、尙國家百年ノ計畫ニ對シマシテ安

全性ガ保タレルト云フヤウニ思フノデアリ

マス、先程大臣ヨリモ何レ適當ナル連絡機

關ヲ作ルト明言サレマシタノデスガ、ドウ

ゾサウ云フヤウナ御方針デ遠大ナル御計畫

ヲ御作リアラムコトヲ望ミマス

○委員長(伯爵德川宗敬君) 速記ヲ止メ

テ……

〔速記中止〕

○委員長(伯爵德川宗敬君) 速記始メ

テ……

○佐々木八十八君 實ハ私ハ本案ニ付テ色

色御尋ヲシタカツタノデアリマスガ、他ノ委

員會デ質問致シテ居リマシタ關係上、時々

中座致シマシテ、皆様ノ質疑應答ノ全部ヲ

拜聽シテ居ナイノデス、併シナガラ過般衆

議院ニ於ケル本案ノ質問應答ヲ殘ラズ速記

錄ヲ閲讀シマシテ、殆ド私ノ御尋ネシヨウ

ト云フコトハモウ盡シテ居リマスノデ、私

ハ是以上御尋不致サウト思ヒマセス、又昨

日井野次官ノ御話ヲ伺ヒ、又本委員會ニ於

ケル質疑應答デ、疑ノアル所ヘ了承致シマ

シタガ、唯一ツ只今北支ト滿洲ニ於ケル問

題ガ御話ニ出マシタノデ、ソレデ私ヘ「フィ

リジビン」、「ボルネオ」等カラ、相變ラズ我

ガ國ガ伐採事業ヲ經營シ得ルノデスガ、ソ

レハドノ位ノ數量ガ供給サレマスカ、是ハ

ヤウニ困ッテ居ルノデスカラ是ハ拓務省關

係トモ一ツ連絡ヲ執ッテ、ソレニ付テノ何カ

方カラ進ンデ、數量ヲ此方ヘ餘計ニ取ルト

云フヤウナ方法ノ御努力ガアッタモノデア

リマセウカ、ソレ程ニ今數量ガ少イト云フ

ヤウニ困ッテ居ルノデスカラ是ハ拓務省關

良イ御考デモナカツタノデスカ

○政府委員(井出正孝君) 只今は等ノ外國

計畫等ニ於キマシテモ極力其ノ供給ヲ仰グ

ヤウニ致シテ居ルコトハ承知シテ居リマス、

唯現在多少制約セラレル要素ハ、是等ノ地

方カラノ南洋材ノ輸入ニ付キマシテハ、物動

計畫等ニ於キマシテモ極力其ノ供給ヲ仰グ

ヤウニ致シテ居リマスカ、是ハ

矢張リ之ヲ經營致シマスルニ付キマシテ、

必要ナル外貨ヲ年々送ツテヤルト云フ犠牲

ガアルヤウニ伺ッテ居リマス、ソレカラモウ

ハ少シ伐木ガ遂ニ濫伐ニナルノデ、樺太廳

デハ一時之ヲ差止メルヤウナ御考ガアッテ

ハ言葉ガ足ラナカツタモノト存ジマスガ初メ

ハアルヤウニモウニモ聞イテ居リマスノデス、又

アルト云フヤウニモ聞イテ居リマスノデス、又

點カラ申シマスルト、ハッキリ致シマセヌノ

デアリマス、是ハ色々ニ於キマスル各

種ノ資本ノ關係又生産設備ノ關係、又政治

的關係等モアリマス譯デアリマス、大體最

アリマスガ、十三年ニ於キマシテハ、石數

ジマシテ入ッテ參ッテ居ル其ノ數量ヲ申上げ

マスルナラバ、英領「ボルネオ」ト、ソレカ

ラ蘭領「インド」、「フィリピン」ノ三箇所

アリマスガ、十三年ニ於キマシテハ、石數

近ニ此ノ方面カラ物動其ノ他ノ計畫ニモ應

給ヲ仰グト云フ計畫デ進シテ參ッテ居ルヤ

ウナ次第デアリマス

○佐々木八十八君 大變詳シイ御答辯デ

テ……

○佐々木八十八君 速記ヲ止メ

テ……

○佐々木八十八君 實ハ私ハ本案ニ付テ色

色御尋ヲシタカツタノデアリマスガ、他ノ委

員會デ質問致シテ居リマシタ關係上、時々

中座致シマシテ、皆様ノ質疑應答ノ全部ヲ

拜聽シテ居ナイノデス、併シナガラ過般衆

議院ニ於ケル本案ノ質問應答ヲ殘ラズ速記

錄ヲ閲讀シマシテ、殆ド私ノ御尋ネシヨウ

ト云フコトハモウ盡シテ居リマスノデ、私

ハ是以上御尋不致サウト思ヒマセス、又昨

日井野次官ノ御話ヲ伺ヒ、又本委員會ニ於

ケル質疑應答デ、疑ノアル所ヘ了承致シマ

シタガ、唯一ツ只今北支ト滿洲ニ於ケル問

題ガ御話ニ出マシタノデ、ソレデ私ヘ「フィ

リジビン」、「ボルネオ」等カラ、相變ラズ我

ガ國ガ伐採事業ヲ經營シ得ルノデスガ、ソ

レハドノ位ノ數量ガ供給サレマスカ、是ハ

ヤウニ困ッテ居ルノデスカラ是ハ拓務省關

良イ御考デモナカツタノデスカ

○政府委員(井出正孝君) 只今は等ノ外國

計畫等ニ於キマシテモ極力其ノ供給ヲ仰グ

ヤウニ致シテ居ルコトハ承知シテ居リマス、

唯現在多少制約セラレル要素ハ、是等ノ地

方カラノ南洋材ノ輸入ニ付キマシテハ、物動

計畫等ニ於キマシテモ極力其ノ供給ヲ仰グ

ヤウニ致シテ居リマスカ、是ハ

矢張リ之ヲ經營致シマスルニ付キマシテ、

必要ナル外貨ヲ年々送ツテヤルト云フ犠牲

ガアルヤウニモウニモ聞イテ居リマスノデス、又

アルト云フヤウニモ聞イテ居リマスノデス、又

アルト云フヤウニモ聞イテ居リマスノデス、又

アルト云フヤウニモ聞イテ居リマスノデス、又

アルト云フヤウニモ聞イテ居リマスノデス、又

アルト云フヤウニモ聞イテ居リマスノデス、又

能デナイト云フヤウニモ聞イテ居リマスノデスケレ

運動ヲ致シマシテ、其ノ木ノ拂下フリタガ受ケレバ「ロシア」側カラ拂下フリタガ得フレルト云フヤウナ状態デアッタト業者ハ稱シテ、ソレデイカラ何トカ出來ヌダラウカト思ヒマスガ、五、六年以前デスカ、サウ云フ話ガアリマシタガ、其ノ當時ノ樺太長官ハ、ソレハ假令其ノ「ロシア」側ノ許可ヲ受ケテモ、現在幌内川ガ流シテ居リマスル材木ガ大體百萬石カラ百二十萬石ヲ流送致シテ居リマス、此ノ百萬石、百二十萬石ガ幌内川ノ大體流逝ノ最大限度デアルサウデ、假令流送スルコトガ出來マシテモ、是ハ私ガ申上ゲル迄モナク御承知ダト思ヒマスガ、一人ノ者ガ材木ヲ流シテ參リマスト非常ニ簡単デゴザコニ材木ヲ集メタモノ一本一本其ノ所有者ニ依ッテ按配ヲサレテ振分ケラ致サナケレバシテ參リマスト、サウスルト其ノ下流ニ至ツテ其ノ網場ト云フモノヲ拵ヘテ、一應ソイマスルガ、多クノ業者ガ材木ヲ一緒ニ流送シテ其ノ網場ト云フモノガソレ程コニ材木ヲ集メタモノ一本一本其ノ所有者ニ依ッテ按配ヲサレテ振分ケラ致サナケレバナラヌ、此ノ網場ノ能力ト云フモノガソレ程ゴザイマセヌノデ、其ノ當時モ毎年三十萬石若シクハ五十萬石ト云フヤウナ材木ヲ結局選別ガ出來マセヌデ、網場ノ上流ニ止メタ材木ガ冬ノ間ニ凍ツテシマヒマスノデ、地方デハ天麁羅材ト稱シマス、冰ノ中デ天麁羅ヲ揚ゲタヤウニ凍ツテシマヒマス、天麁羅材ヲ出シトハ不可能デアル、斯ウ云フコトヲ當時ノ長官ガ言テ居ラレタコトヲ記憶致スノテ居リマシタカラ到底今日以上ノ材木ヲ露領側カラ伐リ出シテ流送シテ來ルト云フコトガザイマス、恐ラク其ノコトデナリカト存ズルノデアリマスガ、今日ニ於キマシテ存ズルノ

モ、大體百一、三十萬石ワタナベ、ノ伐採ヲ幌内川流域ニ於テ致シテ居リマス、サウシテ之ヲ流材ヲ致シマシテ、敷香ノ少シ上流ノ所デ今日選送致シマシテ、敷香ノ少シ上流ノ所デ今日選材ヲ致シマシテ居リマスルガ、今日以上ノ流送ヲ致シマシテモ恐ラク選材ハ不可能デアルト存ズルノデアリマス、其ノ設備云々ト云ガ良ク行クヤウニシタラドウデアラウカト云フコトハ網場ノ設備ヲモット擴張シテ選材ト存ズルノデアリマス、其ノ設備云々ト云云フ意味デハナイカト想像致スノデゴザイマスガ、ソレハ設備ヲスレバ出來ナイコトハゴザイマセヌガ、此ノ網場ノ設備ト云フモノハ、相當資材ナリ資金ナリヲ要スル仕事デゴザイマシテ、急ニ拵ヘルト云々トモノハ、相當資材ナリ資金ナリヲ要スル仕事デゴザイマシテ、急ニ拵ヘルト云々トモノハカ、間ニ合ハナイ仕事デゴザイマス、ソレニ今日ノ情勢デゴザイマスルナラバ露領ノ材木ノ拂下フリタ受ケルト云フヤウナ意ク國際情勢カラ不可能デハナイカト存ジテ居リマス、若シソレガ可能ニナツテ、其ノ方面ヲ伐採シテ流シテ來ルト致シマスルナラバ、今五十度以南デ切ツテ居リマスル材木ノ量ヲ或程度ニ止メマシテ、幌内川ノ流送ノ能力ヲ一杯ニ使フト云フ外途ハナイノデヤナイカト、斯様ニ存ズルノデアリマスガ、恐ラク其ノコトノ御話デハナイカト存ジテ居リマス

○佐々木八十人君 御詳細ナル御答辯デ了解致シタト思ヒマス、私質問ハ是デ終リマス会ニ移リマス
午後三時四十九分懇談會ニ移ル

○委員長(伯爵德川宗敬君) ソレデハ懇談會ニヨリマスカ

午後四時三十七分懇談會ヲ終ル

終リマシタモノト認メマシテ宜シウゴザイマスカ

○男爵矢吹省三君 討論ノ前ニ此ノ機會ニ一言チヨット質問申上ゲタイト思ヒマス、次官ハ御見エナナリマセヌカ

○政府委員(井出正孝君) 今次官ハチヨツトナツテ居リマス

ト官邸ニ参リマシタガ、大臣ガ参ルコトニナツテ居リマス

○男爵矢吹省三君 大臣ガ御見エニナリマシタノデチヨット一言伺ッテ見タイト思フコトガアリマス、此ノ度ノ木材ノ配給ノ圓滑ヲモハ、相當資材ナリ資金ナリヲ要スル仕事デゴザイマシテ、急ニ拵ヘルト云々トモノハシタノデチヨット一言伺ッテ見タイト思フコトガアリマス、此ノ度ノ木材ノ配給ノ圓滑ヲモハ、相當資材ナリ資金ナリヲ要スル仕事デゴザイマシテ、急ニ拵ヘルト云々トモノハシタノデチヨット一言伺ッテ見タイト思フコトガアリマス、此ノ度ノ木材ノ配給ノ圓滑ヲモハ、相當資材ナリ資金ナリヲ要スル仕事デゴザイマス、木材ノ今ニ中央ニ作リ、又地方ニ於テハ地方木材會社ヲ作ツテ需給ノ圓滑、圖リ、尙價格ノ公正ヲ圖ルト云フヤウナ意味カラ日本木材會社ヲ中央ニ作リ、又地方ノ材木ノ拂下フリタ受ケルトハ恐ラク國際情勢カラ不可能デハナイカト存ジテ居リマス、若シソレガ可能ニナツテ、其ノ方面ヲ伐採シテ流シテ來ルト致シマスルナラバ、今五十度以南デ切ツテ居リマスル材木ノ量ヲ或程度ニ止メマシテ、幌内川ノ流送ノ能力ヲ一杯ニ使フト云フ外途ハナイノデヤナイカト、斯様ニ存ズルノデアリマスガ、恐ラク其ノコトノ御話デハナイカト存ジテ居リマス

○佐々木八十人君 御詳細ナル御答辯デ了解致シタト思ヒマス、私質問ハ是デ終リマス会ニ移リマス

午後三時四十九分懇談會ニ移ル

○委員長(伯爵德川宗敬君) 速記ヲ始メテ……別ニ御發言モナケレバ之デ御質問ガ

終リマシタモノト認メマシテ宜シウゴザイマス、一委員カラ中央ノ木材會社ハ三分デモ多過ギル、半分デ宜クハナイカト云フ御説明スルト、木材取扱ノ手數料ハ中央地方ヲ

通ジテ三分ト云フコトニ承シタノデアリマス、一委員カラ中央ノ木材會社ハ三分デモ出タノデアリマシテ、之ニ對シテ、政府トシテ、私共想像スルガ如ク、此ノ木材會社ハ比較的樂ナ經營ガ出來テ、格別ノ損失モナリ減ラスト云フコトモ考ヘテモ宜イト云フ

御言葉モアッタノデアリマシテ、政府トシテモ必ズシモ、三分ト云フコトヲ固執セラレルモノデナイト云フコトハ分ツテ居ルノデアリマス、將來此ノ運用ノ上ニ於キマシテ、私共想像スルガ如ク、此ノ木材會社ハセヨウト云フ御計畫デアリマス、木材ノ今日ノ場合需給關係カラ申シマスト、斯カル機構ヲ作ルコトノ必要ナモノガアラウカトセヨウト云フ御計畫デアリマス、木材ノ今日ノ場合需給關係カラ申シマスト、斯カル機構ヲ作ルコトノ必要ナモノガアラウカトモ、從來動モスルト國策會社ガ出來マシタセヨウト云フヤウナコトガ過去ニ於テアッタノ會社ハ割合ニ經營上非常ニ樂ナ立場ニ立ツテ居ツテ、重役ハ多分ノ報酬ヲ取ツテ居ルトカスウ云フヤウナコトガ過去ニ於テアッタノデアリマス、衆議院ノ何カノ機會ニ於ケル質問應答ニ於テモ國策會社ニ付テハ再檢討ヲスルト云フコトヲ星野國務大臣モ言ツテ居ラレル位ナノデアリマシテ、政府ニ於テモスルト云フヤウナコトノアッタト云フ御認メダト思ヒマス、而シテ此ノ場合又新タニ國策會社タル木材會社ヲ作ル、斯ウ云フ場合ニ於キマシテハ、左様ナ弊ヲ今後ニ於テ生ゼシメナイヤウニ十分考へテ置クコトガアリマス、恐ラク其ノコトデナリコトハ明カナノデアリマス、從ヒマシテ其ノ收入金ハ出來ルダケ少クスル、言ヒ換ヘマスト手數料ハ出來ルダケ安クシテ、一方ニ於テハ木材價格ヲ低廉ナラシメ、又他方ニ於テハ立木所有者ノ利得ヲ出來ルダケ多クシテヤルト云フコトヲ、考ヘテ行クコトガ至當デアラウト思ヒマスノデ、此ノ會社設立後、其額ノ割合ガ餘り上ラスヤウニ、現在御説明ニナリマシタ程度ノ三分カ一分五厘トカ云

フコトニ付キマシテハ、實現ノ上ニ於テハ
更ニ御考ヘ下サツテ、ソレ以内ニ止メルヤ
ウニシテ戴キタイト云フコトヲ痛切ニ考ヘ
ルノデアリマス、大臣カラソレニ付テノ御
答辯ヲ得テ置キマスト、大イニ將來ノ爲ニ
仕合セト存ジマス

○國務大臣(石黒忠篤君) 只今矢吹男爵ノ
御尋ノ點ニ關シマシテハ御言葉ノ通りニ、
只今ノ事情ニ即シマシテ、木材ノ統制ガ必
要デアリマスノデ、斯様ナ統制會社ヲ持ヘマ
スノデゴザイマスカラ、決シテ多分ノ手數
料ヲ取りマシテ、ソレニ依ッテ利得ヲスルト
云フヤウナコトヲ目的トシテ居ルモノデゴ
ザイマセヌ、實施ノ上ニ於キマシテ、手數
料等ハ出來ルダケ實費ヲ償ヒマシテ、之ノ
運行、統制ヲヤッテ參ルニ必要ナモノハ已
ムヲ得マセヌガ、其ノ以上多クノ利得ヲ得
ルト云フヤウナ餘地ノアリマスル場合ハ、
出來ルダケ低廉ニ努メルト云フ趣旨デ監督
ヲ嚴重ニシテ參リタイト斯ウ考ヘテ居リマ
ス

○委員長(伯爵德川宗敬君) 別ニ御發言モ
ナケレバ、是デ御質疑ガ終ツタモノト認メ
マシテ、討論ニ移リマス
○子爵土岐章君 私ハ本案ニ贊成スル者
デアリマス、今日ノ戰時經濟上カラ申シマ
シテ、木材ガ各種軍用材、鑛物資源開發、
生産擴充住宅營團等ノ需要ノ爲ニ統制ノ必要
ナルコトハ申ス迄モダイノデアリマスガ、
此ノ度日本木材株式會社竝ニ地方木材株式
會社ノ法案ガ成立運用セラレルニ當リマシ
テハ、十分ニ政府トサレテハ地方事情ニ注意
ヲセラレテ、サウシテ業者ニ對シテ不安ノ念
ノ起ラナイヤウニ十分ニ注意ヲセラレタイ
ト云フノガ私ノ考デアリマス、特ニ地方木

材株式會社ノ設立ニ關シマシテハ、行政區
域ニ則ツテ適切ナル配置ヲサレルヤウニ希
望スルノデアリマス、尙會社ノ組織竝ニ監督
ニ關シマシテハ、從來度々各委員カラモ御質
問ガゴザイマシタヤウニ、之ニ對シテ政府カ
ラモ御答辯ガゴザイマシタガ、十分ニ此ノ點
ニ對シテハ政府トセラレテハ、御監督ニナッ
テ本案ノ趣旨ニ對シテ誤ラナイヤウニセラ
レタイト云フコトヲ申上ゲルノデアリマス、
尙第二條ノ勅令ノ施行ニ當リマシテハ、立
木ノ價格竝ニ輪伐期ノ査定ニ對シテモ注意
ヲセラレマシテ、從來當局ノ聲明ニ對シテ
我々ハソレヲ諒トスルノデゴザイマスケレ
ドモ、餘リニ生產確保ニ過ギテ、此ノ程度
以上治水、治山、森林資源ノ培養ノ上ニ於
テ百年ノ計ヲ誤ラザルヤウニ、又愛林思想
涵養ニ對シテモ、十分ニ御注意アラレムコ
トヲ切ニ希望スルノデアリマス、之ヲ以テ
私ノ本案ニ贊成スル理由ト致シマス

○委員長(伯爵德川宗敬君) 他ニ御發言ガ
アリマセヌケレバ、是デ討論ヲ終リマシテ
採決ヲ致シタイト存ジマス、本木材統制法
案ニ付キマシテハ、衆議院ニ於テ修正ガア
リマスガ、其ノ修正ノ箇條ヲ除イテ、其ノ
他ノ分ヲ一括シテ議題ニ供シマス、原案通
リデ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(伯爵德川宗敬君) 御異議ナイト
認メマス、次ニ衆議院修正ノ箇條ニ付テ御
諮詢致シマス、衆議院修正通リデ御異議ゴ
ザイマセヌカ

是ニテ散會致シマス

午後四時四十九分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵德川宗敬君
子爵中山輔親君
子爵北條雛八君
子爵土岐章君
子爵本多忠晃君
平塚廣義君
男爵山中秀二郎君
男爵矢吹省三君
長世吉君
男爵北島貴孝君
佐々木八十八君
米原章三君
大谷五平君
秋田三一君
柴田兵一郎君

國務大臣

農林大臣 石黒忠篤君

政府委員

陸軍主計中將 石川半三郎君

農林次官 井野碩哉君

農林省山林局長 井出正孝君

農林書記官 岡本直人君

樺太廳長官 小河正儀君

說明員

農林技師 大西光之助君

昭和十六年三月一日印刷

昭和十六年三月一日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局